京城日報

英埃兩軍衝突 カルツームにて

…アレンビー元帥がカイロから發した報告に依ると…其の一部は既に再開した…

英軍は同病院の…猛烈なる砲火を以て英軍に應戰し後遂に降服した叛徒側は十五…

カイロは靜穩

【ボルドー無線二十九日發電】カ…

色魔老爺檢擧

…刑事部では二十九日山…の財產全部を數十人の手に…關係者一同を檢擧したもので被害者も多數の見込（東京電報）

…大佐の米國參謀長として…長官に對する最後の報告が發表さ…

海軍の大異動

一日發表さる（東京電報）

一日鈴木貫太郎大將以下左の如く親補の御沙汰あり加藤首相は勅命に依り一日午前十一時首相官邸に於て親補式を行ひそれ／＼辭令を交付せられた

第一艦隊司令長官兼聯合艦隊司令長官 海軍大將 鈴木貫太郎 補軍令部長

軍事參議官 海軍大將 岡田啓介 補第一艦隊司令長官兼聯合艦隊司令長官

第二艦隊司令長官 海軍中將 加藤寬治 補橫須賀鎭守府司令長官兼將官會議々員

將官會議々員 海軍中將 齋藤半六 補第二艦隊司令長官

海軍大佐 本宿直次郎 補鎭海要港部參謀長

海軍少佐 酒井茂吉 補鎭海要港部副官兼參謀

海軍中將 堀內三郎 補軍令部出仕

海軍中將 內田虎三郎 補軍令部出仕

海軍中將 大谷幸四郎 補海軍大學校長

海軍中將 山本英輔 補第五戰隊司令官

海軍中將 大角岑生 補軍令部出仕
海軍少將 飯田延太郎 補水雷學校長
海軍少將 山梨勝之進 同 大塚太郎 補軍令部出仕（各通）
海軍少將 植村信男 補水路部長
海軍少將 樺山可也 補吳鎭守府參謀長
海軍少將 長澤直太郎 補第二水雷戰隊司令官
海軍少將 高橋節雄 補軍令部出仕
海軍少將 中村良三 補軍令部參謀
海軍少將 漢那憲和 補艦政本部技術會議員
海軍少將 村越八郎 補軍令部出仕
海軍少將 關千城 免兼橫須賀海軍工廠機關實驗部長
海軍少將 永野修身 補佐世保防備隊司令
海軍少將 田村丕顯 補第三戰隊司令官
海軍少將 安東昌喬 補橫須賀防備隊司令
海軍少將 左近司政三 補軍令部參謀
海軍少將 高橋壽太郎 補海軍省人事局長
海軍少將 井出光輝 補海軍大學校教頭
海軍少將 渡邊玉樹 補軍令部出仕
海軍少將 福與平三郎 補艦政本部總務部長
海軍少將 岸井孝一 補吳鎭守府附
海軍少將 高橋律人 補潛水學校長
海軍少將 遠藤格 補第一驅逐隊司令官
海軍少將 坂元貞二 補佐世保鎭守府附
海軍少將 神代護次 補軍令部出仕
機關少將 水谷幸太郎 補吳鎭守府附
機關少將 山下巍八郎 補軍令部出仕
海軍少將 藤澤磐 補海軍燃料廠長
同 武村耕太郎 同 河合俊太郎 同 眞木俊魁 同 後藤乘三 補軍令部出仕（各通）
軍醫少將 鈴木寬之助 補橫須賀海軍病院長
軍醫少將 雨宮量七郎 補海軍醫學校長
軍醫少將 立野至 補軍令部出仕
軍醫少將 福田了 補吳海軍病院長
軍醫少將 砂堀雅人 補軍令部出仕
軍醫少將 小川龍 補橫須賀海軍病院第一部長
主計少將 永安晉次郎 補海軍經理學校長
主計少將 加藤亮一 補橫須賀鎭守府經理部長

造船少將 有田 延 兼補艦政本部出仕
造船少將 福井 …
造機少將 稻川 具一 補艦政本部出仕（各通）

進級發表（各通）

海軍少將 正木義太 同 內田虎三郎 同 松村菊男 同 松下東治郎 同 田尻唯二 同 大谷幸四郎 同 山本英輔 同 大角岑生 任海軍中將（各通）

海軍大佐 田村丕顯 同 大寺量吉 同 安東昌喬 同 原敢二郎 同 上田良武 同 森電三 同 中城虎盛 同 白石信成 同 高橋壽太郎 同 井出光輝 同 渡邊玉樹 同 福與平三郎 同 岸井孝一 同 高橋律人 同 宇川濟 同 遠藤格 同 坂元貞二 同 神代護次 任海軍少將（各通）

機關少將 池田岩三郎 任機關中將

機關大佐 眞木俊魁 同 後藤乘三 同 岸本信太 同 杉政人 任機關少將（各通）

軍醫大佐 福田了 同 砂堀雅人 同 小川龍 任軍醫少將（各通）

主計少將 柏木正文 任主計中將

造船大佐 有田 延 同 岩佐尚一 任造船少將

造兵大佐 塚本直 任…（各通）

宮殿下

陸進と異動

【東京電報】一日海軍大異動中左の如く發表された

海軍中尉 武彦王 任海軍大尉

海軍少尉 朝融王 任海軍中尉

海軍大尉 博義王 補島風水雷長兼分隊長

ジリユウ物語 福井順平著 定價一圓七十錢 郵送料八錢 男子古今十人傑中人格を以て推さるゝ… 東京市…四丁目七 丁未出版社

各省異動發表（一日附發表）

內務省（東京電報）

一日附左の如く異動發表さる

【東京電報】行政整理の結果左の如く異動發表された

神奈川縣產業部長 正五位勳四等 山宮鼎 任內務監察官（二等）

大阪府技師 從五位勳四等 池田實 任內務技師（二等）

內務技師 今泉安之助 同 安達遵次郎 同 堀彥七 農商務技師 伊藤直造 同 佐藤銀五郎 敍高等官一等

內務省技師 今泉安之助 同 安達良次郎 同 牧彥七 敍高等官一等（各通）

農商務（東京電報）

農商務次官 中井勵作 任製鐵所長官
工務局長 四條隆英 任農商務次官
鑛山局長 宮內國太郎 任工務局長
大阪大林區署長 平熊友明 任鑛山局長
農務局小作課長 石黑忠篤 任農務局長
農商務省技師 伊藤悌藏 同 佐藤鋹五郎 同 井上喜之助 敍高等官一等（各通）
鑛務技師兼農商務技師 奧田武二郎 免兼官
特許局次長 藏川永充 任商務局長
製鐵所次長 副島千八 任山林局長
東京鑛務署長 三井米松 任水產局長

鐵道局（東京電報）

運輸局長 村井二郎吉
工作局長 高洲清二
電氣局長 吉原重成
名古屋鐵道局長 早水治郎
札幌鐵道局長 田中耕三

總督府（東京電報）

朝鮮總督府技師 山田甚太郎
埼玉縣技師 大塚久次郎
朝鮮總督府道理事官 光永孝介 同 阿部文雄
依願免本官（各通）

陸軍淘汰

中少將級約十名

【東京電報】四個師團廢止に伴ふ第一次淘汰を兼ねた十二月十五日の陸軍定期進級異動に於ては名譽…

豐橋師團廢止

宇都宮存置か

【東京電報】軍政改革に伴ふ廢止四個師團の決定に付いては地方の狀況平時の警備戰時計畫聯隊區兵區に關係を有するので最初の計畫たる宇都宮高田岡山久留米の四個師團中宇都宮は存置される結果其代りに豐橋の第十五師團が廢止されるものと觀測されて居る

進級以外に中將少將級に於て高田十三師團長井戶川辰三中將を初め淘汰ある筈である

北京日本公使館は上を下への大騷ぎ

宣統皇帝の蒙塵は一種の恐怖からか

【北京三十日發電】宣統帝が身をもつて日本公使館に遁れた事は既報の如くであるが帝は二十九日醇親王府で醇親王の…會なので御附の子供兩三名を隨へ本邸で留學… 出かけられ其儘日本公使館內の日本兵營に逃げ込まれたのであつて時恰も午後四時過ぎであつた竹中陸軍長及中平副官は此突然なる御避難ぶりに芳澤公使に緊急處置を講ふたところ公使は最善の努力を以て帝の安全を保證し奉るの外なしとて自ら兵營に赴き直に公使館の官邸に御案內申上げ官邸の二階三間を御座所に充て奉ることになり帝が官邸に御道入りになつたのは午後五時であつた帝は人目を避ます爲めか支那服を脫ぎ捨てゝ軍服とも何んともつかぬカーキー色の服を着けさせられ洋服を召させられ頭にソフトの中折り帽を被り護身用のステッキ銃を携へて居られた帝は着のみ着のまゝで來られたので公使館は上を下への大騷ぎとなり御寢具御召物等を醇親王邸より大急ぎで取り寄せるなど混雜を極めた帝は極めて平民的な態度で芳澤公使夫妻及館員に謁見あり十二月一日か二日かに御出になる筈の皇后を迎へて居られるが芳澤公使は卽ち一日に至るため官邸内には日本警官數名を配置し外には日本兵を配置して警戒を嚴重にしてゐる宣統帝の蒙塵は御自由になられた事と段執政の命令で警衞が解かれたので一種の恐怖心から出たものであらう

宣統帝蒙塵の原因

外務省宛芳澤公使の公報

【東京電報】二十九日宣統帝が北京日本公使館へ避難した件につき芳澤公使より外務省へ達した公報に依れば

醇親王府に居た宣統皇帝は同日使者を日本公使館に遣り保護方を依賴して來たので芳澤公使も熟慮の上人道上の見地より直に承諾の回答を與へたが宣統帝はその使者と行違ひに日本公使館へ避難されたので芳澤公使も取敢へず保護を與へたものでも宣統帝が何故に突如日本公使館へ避難されたかの事情は去る十一月六日馮玉祥氏の爲め皇居を退去を命ぜられて以來極度に支那軍隊を恐怖され亦最近北京政府部內には宣統皇帝を北京郊外萬壽山に移さんとするの議もあり愈々一身の不安を感じた結果に依るものである

此の後或る程度迄の芳澤公使の斡旋盡力に依り行動される模樣である

段執政へ通告

【北京三十日發電】芳澤公使は宣統帝の避難に就き段執政及外交總長に對しても人を派して其顚末を通告した

吳氏を討伐する

【奉天發電】當地某消息に依れば張作霖氏は二十七八日頃樂山氏が大連から到着したので手兵三千を率ゐて吳軍の殘二萬全部を率ゐ三十日定州に向け吳佩孚討伐に向ふと

新鄕では停戰

【北京二十九日發電】新鄕方面に…

皇后も避難さる

【北京三十日發電】宣統帝の皇居も一日又は二日日本公使館に避難する事となつた時局の安定迄宣統帝は日本公使館に滯在の上日本に御留學の豫定であると

…避難された結果であるらしい

宣統帝の日本公使館入

【北京三十日發電】宣統帝は二十九日午後教師ジョンストン氏と支那人二名を隨へ日本公使館を訪ひ其儘公使館に止まつてゐるが確な筋より聞く處に依れば宣統帝今回の日本公使館入は醇親王府の國民軍衞兵が段祺瑞氏の命令にて撤退し二十八日より警察の守備が警戒する事になり宣統帝の外出は自由になつたからである

王揖唐省長辭任

【北京三十日發電】一時新內閣總理の下馬評に上つたが安徽省長に任命された王揖唐氏は二十九日夜俄に天津より來京し段祺瑞に謁し病弱を理由に辭任を申し出た因に王揖唐氏の如き大人物を地方官に任命したのは段派が之から地方に勢力を蓄はんとの伏線であらう

日墨修交條約

墨國上院通過

【墨西哥シチイ二十九日發電】墨國上院は本日滿場一致を以て去る十月八日墨西哥外務大臣と當地駐劄日本公使との間に調印を見たる日墨修交通商航海條約案を可決した

阿片會議頓挫

一日再び開會

【ゼネバ二十八日發電】第二回國際阿片會議は二十八日も引續き開會米國の提議にかゝる原料阿片及コカインの精算並びに使用の制限とヒロインの精製及び其使用禁止の二本題を討議したが同問題の討議中米國及び印度代表の間に約四時間に亘つて猛烈なる論議が行なはれ遂に會議は頓挫を來し來月一日を以て再會されることゝなつた

各省代表自治運動

聯合會における決議

【北京三十日發電】三十日廣西會館で各省自治聯合會開催され出席者は江蘇、湖北、甘肅、陝西、浙江、四川、安徽、江西、福建、直隷の外特別區共十一ヶ省の代表で左の決議をなした

一、各省より代表の派遣を乞ふ事
二、各省自治聯合會の經過情況を全國に通電すること
三、宣言書を發する事
（イ）軍治を打破して民治に代へる事
（ロ）中央集權を打破して聯省自治を主張する事
四、通電諮問其他委員を推選する事

因に自治聯合會は始め十七省の代表より組織されたのであるが其後東三省も加入するに及んで現在二十省となり聯省自治運動の機關として活躍してゐる

シリヤ高等委員任命

【ボルドー無線二十九日發電】サライユ將軍はウエーガン將軍に代り佛領シリヤに於ける高等委員に任ぜられた

支那の時局の中心

中部方面に移る

民黨系統の主要人物續々漢口に來集

【漢口二十九日發電】蕭耀南氏を總司令とする鄂軍の中堅は常德に集中しつゝあり江西の鄧漢祥に避難せんとしてゐる長江の上流各氏の鎭撫を計ると共に民黨の重要人物が續々來漢し湖北乘っ取を計畫する反直派湖北人と聯絡し蕭氏を驅逐せんと計り今や支那時局の中心は中部方面に移らんとする模樣である

曹鋭氏死去

【北京三十日發電】曹錕氏の弟曹鋭氏は監禁中であつたが二十八日以來痢疾に罹り…病院に於て治療中であつたが三十日午後六時遂に死去した

…於ける胡景翼軍と吳佩孚軍との戰爭は二十八日以來沈默するに至つたが右は段執政より胡景翼氏に對して停戰を命ずる一方吳氏との諒解成立せる爲めで吳軍は既に汴河以南に退き双方共今後の措置につき段執政の命令を待つてゐる

孫文氏は天津に向つた

三十日朝神戶を出發

【神戶電報】二十四日以來日本に滯在中の孫文氏夫人諸客と應接に寸暇もなく過ごした中華民國々民黨總理孫文氏夫妻は既報の如く卅日午前十時神戶發北嶺丸で天津に向け出發した埠頭には砂田代議士知事代理、吳謹觀外事課長、西川商業會議所會頭小林水上署長等、可兒、那須其他一千餘の群衆に見送られ砂田代議士のリーダーで孫氏…

東拓總裁の披露宴

總裁の挨拶と總監の謝辭

新任久保田東拓總裁の披露宴は既報の通り三十日午後六時より朝鮮ホテル大食堂に於て開催官民約二百數十名の來賓は定刻迄に參集和氣の裡に食堂に入つたが宴半にして久保田總裁は起つて鄭重なる挨拶を述べた

今回の御當地に着任しましたのを機會に不肖就任の挨拶旁々親しく御高話拜聽致したく今晩小宴を設けました所御繁用中にも拘らず皆樣の御賁臨を得ましたことは私の最も光榮とする所であります

今回の來鮮は一は事業の大體を視察し一は在鮮官民各位の御懇情を得たいためであります之れを機會に今後とも一層の御指導と御援助をお願ひ致します、元來當社は御承知の通り當地に發展と共他凡ゆる方面に向つて活動を續けて來たのでありますが…

果して此の結果が何うであつたかと顧みると聊か遺憾なきを保し難いのみならず從來執り來つた方針に就ても尙ほ幾分の改正すべき點は多々あることゝ信じますが這は新參私共よりは寧ろ在鮮先輩官民諸氏の御示教と御援助による外はないのでありまず。抑も朝鮮の產業は土地改良未墾地開墾、河川改修、治山水利等幾多の事業が殘はつて居り之れが遂行の如何は獨り朝鮮開發のみならず蓋いては帝國食糧問題に對し多大の影響を及ぼすは既に皆樣も御承知の通りで近く總督府に於ても下岡總監の赴任と共に更に一層此の方面に向つて着々施設されて居ります吾社も亦從來の方針を改むると同時に今後は本府の援助と指導の下に吾社本來の目的の達成に努力する決心であります。今夕は萬端不行屆ではありますがどうかゆる／＼お過しを願ひます。

と一場の挨拶を述べ同時に盃を擧げて來賓の健康を祝したがこれに對し下岡政務總監は來賓一同を代表して

本日東拓總裁久保田政周君が新任御披露のため吾々一同を招かれ斯く歡待を蒙りましたことは最も光榮とする所で厚くお禮を申します。元來東洋拓殖會社が朝鮮產業開發と云ふ大使命の下に設けられたことは今更ら喋々を要しない所でありますが爾來十有六年間に於て東拓が執り來つた經營方針は果して如何うであつたか其の可否に就ては既に一般批評の存する所でありまして同 が此機會に於て從來の方針を改め面目一新以て本來の目的に向つて進むことは獨り東拓のみならず朝鮮產業の上から見て寔に慶ぶべきことであります新 裁久保田君は私の親友で人格識見手腕共に兼ね備へた人でありまして今回同君を東拓總裁として迎へたことは獨り會社のためのみならず我が朝鮮のため慶賀に堪へぬと共に同社今後の施設方針に就ては同君の手腕と相俟つて爾次吾人の期待に副はれることゝ信じます。どうか總裁に於かれても深く朝鮮の既往將來に向つて思を致さるゝと同時に產業の開發が如何に急務中の急務であるかに留意され善處以て東拓本來の使命を貫徹し且つ其の功績を舉げられんことを翼望して已まないのであります今夕は態々お招きを受け斯く結構な御餐應を蒙り重ねてお禮を申述べます。

と謝辭を述べ東拓總裁に久保田總裁の將來のため乾杯したが更に總督府の職員一同は起つて『私は近く旅行するため政務總監閣下並に久保田總裁とも暫く懇談の機會を得ませんので此の席に於て一言御挨拶を述べたいと思ひます』と前置して朝鮮獨特の陳門一部的の冴え振りを見せ終つて宴を閉ぢ和氣靄々の餘興に移り同八時過ぎ主客歡を盡して散會したが近來稀に見る盛會であつた

孫文氏の主張すべき

六大項目概要

【北京二十九日發電】北京に於て孫文が熱心に主張すべき要綱は左の六項と觀測されてゐる

一、不平等條約の廢棄
二、國內工業開發に對する障害の除去
三、言論集會の自由
四、厘金稅の廢止
五、教育費の保證と督軍の廢止
六、國民會議の召集

…の覺醒を三唱し『國民黨總理孫文先生』と大書せる旗を振翳した中華民國少年團が國歌を合唱する中を孫氏夫妻は甲板上に立つて帽子を打振り之に答へ定刻破るるが如き歡呼聲裡に航路天津に向つた

温泉へ出立に際して

三十日 渡邊定一郎（承前）

そうしたならば朝鮮は實に盛んなるものです、故に此機會に仁川と京城とは口と胃腸とは兩々相俟つて滋養ある食物を攝取しなければならんと思ひます、氣字を大にして申したのは是を申したのであります、兩取引所が合併して京仁の名士が合併後の重役となり仲買諸君も資本を增大し營業を改善して徐々內地資本家の注文を多く取ることであります、こうして既になれば仁川港は優秀な地の利を得て居りますから外では出來ない、硝子工場の如き又我社で苦心して居る潮力の發電所仁川北岸にある六千町歩の干潟地開拓其他の工場敷地へ來れば仁川の未來は實に神戶の如き將來を有するものでありまず京城を盛んにするのは此意味であります、何れにしても朝鮮は資本を吸收しなければならぬ國でありまず、夫には先づくどい樣ですが京仁經濟一體となつて資本の吸收に當らなければならんと思ふのであります。

此の間の寄附に就ても餘り多くの力ある反對論を耳に致しませんがどうぞ遠慮なく直接私に御教へ下さるか新聞紙上にて御示教を願ひます、喜んで私は御教を受けます間違つたならば謝罪して改めますあの論は取引所問題の工藤さんが書いたのだとの評があるさうですが何んで工藤さんが知りませう、工藤さんが書いたのならばモツト旨く書きます、工藤さんは法學士です、あの樣に直に結論を急ぐものではありません、あれは漢詩流たることは直ぐ御解りになる筈です私から口述して會議所の安藤生に筆記したものです、大村生に通じてくれんかと頼んだ臨席したのか覺めたのかわからないが皮肉なる同君の曰く、消すことはいりません辭句の惡い所を二三改めましたと是れが眞相です、本日の紙面は實業社の小生秘書に筆記したものです、勿論別紙の秘書です、夫れから又世間の文は二三ある重役に頼まれて返却が書いたといふ評もあるそうですが、是は私の不徳です、私自らはそんな人に頼かされて自分の意志を發表する樣な男ではない積りですが自分で保證することは何にもなりません、そう見られるのは私の不徳と思ひます、面目でも男であります、是だけは御認め下さい京仁の兩社役に私をおだてゝ書かせる程の人がありますか、何々。（完）

總督府御用係交迭

總督府御用係津田海軍中佐は今回比叡の副艦長に榮轉したが其の後任として海軍兵學校教官海軍中佐一色建之介氏御用係として着任を見たが兩氏は一日各方面に挨拶をなした

人事消息

▲高橋貞一氏（東拓實業部長）一日東拓京城支店に久保田總裁と會見兩三日中出發歸東の筈
▲眞崎甚一氏（日本電報專務）一日午前本社訪問
▲松隈寳次氏（朝鮮殖產銀行理事）同上
▲渡邊定一郎氏（京城商議會頭）一日朝京城發東上
▲永井軍醫正（軍司令部附）卅日午後十時五分龍山發釜山へ出張
▲高橋忠南道事官 三十日夜入城
▲長野總督府技師 卅日發內地へ
▲藤井等三氏 三十日夜奉天より內地へ通過

茶話

◇支那の政變によつて段祺瑞氏は一躍執政の位を贏ち得た事は人も知る所だがこれに就て面白い話がある▲と云ふのは例の東京に於ける易斷の紫斗兒玉呑象翁が一昨年支那に行つたことがあつた▲其時支那の大官連に招かれて段祺瑞氏に呼ばれて依賴せられた儘一筮を立て澤火革の六二と云ふ卦が出た▲其卦によると二年後は必ず政權を握に一躍九四の峯椅の位を贏ち得ると云ふのだそうだ▲然るに驚せる哉此の豫言が的中した▲これには流石の段祺瑞氏も驚いて其の易斷の妙に感嘆し此の研究家翁の所に氏自ら筆をとつて曰く▲『小生先生於易數觀其所談所占信不誣其斷如神』と云ふ手紙が來たそうだ▲的るも八卦當らぬも八卦とは云ひながらこれはまた妙に當つたものだとは東京からの通信を其儘▲總督府の人事異動も愈々今明日中から發表が始まる▲本府では何といつても學務局、殖產局、財務局に最も勢長の異動が多いとの噂が…

天氣豫報（二日）

曇 雪模樣

一日正午 攝氏 零下三度
三十日最低 攝氏 零下十二度

十二月一日より三十日迄

御贈答用に相應しい品物色々外に特價品見切物が

景品附 割增附

年末謝恩大安賣り

澤山ありますから是非一度御立寄被下最も御輕便なる商品券を御使用被下い

京城本町三丁目

Ⓐ 丸英吳服店

電本三三六六九六二番

日本服を召されたシャム皇弟同妃兩殿下

雜貨屋に曲物闖入
薪割で主人の頭を毆打す

東大門署管內崇仁面長位里六三雜貨商許汝浩(三)方に卅日午前二時頃一名の曲者侵入し主人が眼を醒ますと其處に在つた薪割を以て主人の頭を毆りつけ現金四圓を強奪して逃走したが犯人は不明である

外交員の大金拐帶
懸賞附で捜査

大阪市南區難波新地四番町佐伯幸三郎(三〇)は北濱の栗株式店に外交員として雇はれ中去る十月廿七日株式現物取引の名の下に兵庫縣武庫郡西宮町西灘新家田月出之助から金一萬四千四百圓の現金を受取つた儘これを拐帶して行方不明となつたが、朝鮮方面にも高飛したらしい形跡があるとて彼警察署から金一百圓の懸賞付きで各署に捜査願を出た。

拳銃を持つ男
本町署に檢束

府內黃金町三ノ一四一番地必藥方宇野敏次(三七)は目下本町署に疑問の人物として檢束中であるが同人は還式のピストル一挺及實彈十八發を所持してゐた

若い女の胃袋から
髮の生えた固形物
醫學上絕好の研究資料

去る十七日頭痛を訴へ大阪赤十字病院に診察を請ふた若い女があつた同院外科で診察すると胃の中に人頭大の塊あること判明、入院させ胃を洗つた處長い毛髮が出たので手術することとなり胃を切開すると黑の毛髮が生えた固形物が出た重さ七百瓦直徑十七糎、長さ四十四糎で赤兒の頭よりも大きいが彼女は何處にも失患なく健全に發育してゐたがどうしたものか九歲の時から無意識に己の頭髮を拔り取つて喰ふ癖がつき十九歲の今日迄十年間喰ひ續けたこれが胃中に固まり不思議な事には大して痛みも感ぜずゐたと研究資料としては絕好のものなので同病院では調査を進め近く醫學界に報告する筈である(大阪電報)

高位高官にするとて
數千圓捲き上ぐ
得態の知れぬ無極教

忠淸南道瑞山郡安眠面正堂里李祥[illegible]は大正七年一月から無極教と稱する邪教に入教して四ケ年に數千圓を捲き上げられ無一物となつて漸く脫教した、同人の告白によれば教主と稱するは全北井邑郡甘谷面甘寶里趙喆濟、同趙鏞瑞と稱する兩人であるが被害者李の父が飲食店を開いて居た關係上兩人と知り合ひとなり無極教は新興の大宗教であるから後日朝鮮が獨立した曉は高位高官にすると甘言を以て欺き井邑郡の[illegible]飯山なるものと詭して巧に被害者を安眠島に誘き出し秘密を守れといふ趣旨の下に次第に金錢を捲き上げたものである被害者は四ケ年間の夢が漸く醒めて非常に同教を恨んで居るさうである

高松宮御歸京

伊豆の和田豐治氏別邸に御靜養中の高松宮殿下は三十日午後八時三十分東京驛着御歸京皇子御殿にいらせられたが二日三年町の高松宮御殿に移轉當分東京にて靜養さるる由(東京電報)

エス語講習會

府內平洞二十五京城エスペラント研究會では一日より十日間同所に於て第十七回初等エスペラント講習會開催

夜間爆擊飛行
一日午後七時頃擧行

目下安突島飛行場に滯在中の所澤飛行學校所屬第六、八兩號爆擊機は破壞團の分解手入中の處此程組立を終つたので一日夜風なく寒氣甚からざれば午後七時より九時まで二機の夜間飛行を決行する豫定であるが尙爆彈二個が屆いて居るので是非後一回爆擊演習を行つた上所澤に歸還さる由で其時日は未定である

高齡華族へ
御紋付銀盃下賜

[illegible]遊りでは御例に依り明大正十四年八十歲及び七十歲に達する高齡華族に對し正月中に御紋付銀盃に酒肴料を下賜せらるゝ由なるが奧元帥以下十四名その恩命に浴する筈である(東京電報)

不穩文撒布は虛報

數日前に名古屋で朝鮮文の不穩文書を撒いたといふ報道が各新聞に揭載されたので警務當局は早速名古屋に照會したところ事實全く無根といふ返電があつた

五人組の不良兒團
市內を荒し廻る

住所不定無職崔[illegible]家(二)同李德俊(二)金興俊(二)金允[illegible](三)の五名は不良少年團を組織して府內を荒しまわつてゐたが去る一日午前五時半ごろ共謀して府內仁寺洞一三七趙鐘根方の表戸を押開け一名が見張りをなし他の四名は屋內に忍び入つて風呂敷一個(七圓位)を竊取して逃走中を鍾路署員に逮捕され目下同署で嚴重取調べ中

牛肉罐詰販路
開拓の餘地あり

最近三年間に亙る京城府內に於ける牛肉罐詰の輸移入狀況を聞くに[illegible]三萬六千四百餘圓であるから一箇年平均の輸移入價は十四萬圓以上に及び數量十二萬個價格四萬圓に達する狀況である。輸移入地は大阪を第一とし橫濱廣島及び平壤之に次ぎ米國からもコーンドビーフの[illegible]めて小額である。一般需要者の食味上の批判は牛肉の大和煮が最も嗜好に適し[illegible]一般的に歡迎されぬ狀態である。[illegible]漸次歡迎され從つて內地品の移入も減少を來しつゝある狀況である。[illegible]り格安の牛肉を得られる[illegible]

產婆を絞殺す

東京芝區愛宕町一ノ七產婆[illegible]外にトクは絞殺されたといふ事[illegible]

英國の政策は
侵略的でない

【倫敦二十九日發電】英國保守黨[illegible]の政策は侵略的でなく全然保持の爲めの示威運動であると云つた

倭城臺に低氣壓起り
無情の整理風吹く
けふから首きり始まる
治安維持の本家警務局は至極平穩

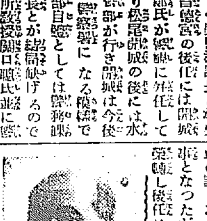
お役所の大地震─首きりの第一日が來た。お役人でなくとも首筋がゾツトする師走の寒空に、生活戰線を逐はれて行く人達が、今後どういふ風に歸いて行くかは寂れといふ一言で片附けるにはあまり大きな問題である。元より無常な整理風に吹き飛ばさるゝ人達は既にそれぞれ引導が渡してある筈だから、強て觀念はして居るものゝさてその日が來れば一入の感慨があらう。先づ低氣壓が生じ倭城臺の本府では、ひつそりとして一種の氣味惡い空氣が漂つて居る一秘書官室に張り込んで居ると、安藤京畿道警察部長がノツソリ入つて來て『へヘーまだ發表は來ませんかナー』と氣がゝりな表情をする[illegible]人も大きな渦中にあつた人だけに一寸思ひ入れが深いといふところ……軈て金ピカで昇進した海軍將校が二人元氣な黑い顏を見せる。一は御用掛りの津田中佐で一は新任の一色中佐である。津田中佐は今度昇進して五艦比叡の副長になるといふ。その後任として一色中佐が乘り込んで來たわけである『明晩發ちます。今後もどうぞよろしく』と津田さんが元氣よく挨拶すると『金ピカで景氣がいゝなア』と誰かゞ彌次る『イヤ此邊で引揚げませう』と笑聲を殘してドアの外に消える下岡總監は十一時に遞信局に出かけるといふ。小河秘書官は『まだ電報が來ないので發表は出來ませんが今晚になれば東京から舞ひ込んで來るでせう』とアツサリ片附ける。遞信局を覗いて見ると此處は本府中で一番の安全地帶で切られる者はタツタ一つらしい。矢野遞信局[illegible]が遞信局へ理事官となつて轉出し、同じく工藤正次君が[illegible]の法學士白石光治郎君が[illegible]進し[illegible]何處かの看守となつて行くなどは首の心配でなくおめでたの方に屬する。居殘り組は平常通りに夜勤まで勉強するといふ風で整理風は警務局を避けて通つた形。誰かが小聲で『警務局は治安維持の本家だからナー』と

退職巡査二百卅名
けふ辭令が出た

京畿道警察部では一日を以て愈々整理巡査に對する辭令を出したが內地人巡査百三十四人鮮人巡査九十五人總數二百二十九人で之を所轄別にすると警察部直屬巡査が最も多くて二十六人此の中には倭城臺の警備出張所や貴族邸宅の巡査も加算されて居る之に次ぐのが鍾路署の二十四人本町署の二十人東大門龍山兩署各十一人西大門昌德宮兩署各十人で地方では仁川署の十四人開城署の十人水原の十人等が多い處である是等の罷める人達は俸給半額に勤續年數を乘じた退官資金と本俸の四箇月分乃至八箇月分の轉職資金と、平均本俸の十五倍位の年末賞與と別に離旅費とが支給される譯であるが京畿道には比較的勤續年數の長い巡査が多く最長三十年乃至二十年と云ふ處も相當あり結局此の際支給される金額は總高十五萬圓から千萬圓內外と云ふ處もあるが大多數は六七百圓迄から最低で三百圓と云ふ慘めな者も無いではない此の金は公債と現金とで支給されるが退職辭令と一緒に貰へる現金は本俸の二箇月半と年末賞與、離旅費等で先づ平均の精々三四百圓と云ふ處が最も多いので辭職する巡査の大部分は大抵內地に引揚げるとは見られて居るが中には家族を引纏めて十圓の少しでも貯蓄へて引揚げると云ふ事は却々容易でない者もあらうと同情されて居る警察部長は曰く『誠にお氣の毒に思ふが仕方がない終りが大切だと云ふので罷める者一同が辭令の出る今月の今日迄熱心に勤務して呉れた有樣は眞に感心したものである一同早く其の落付を求められる事を望んで止まぬ』と

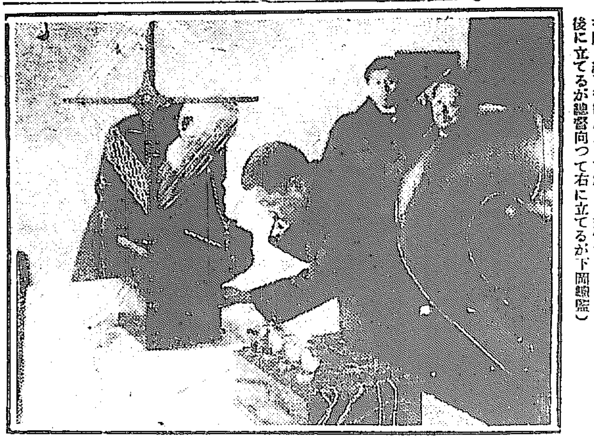
警察署長の更迭
高橋今野兩警視勇退

巡査二百二十九名を整理した京畿道警察部では此の十日高橋警務課長と今野鍾路署長とが勇退に決定し昌德宮署の後任には開城の松尾三太郎氏が榮轉し松尾開城の後には水原の原八郎警部が行き水原署は今後警部署になる模樣であるが、警察部としては警務課長と保安課長とが結局缺けるので警察官講習所教授關口聰氏並に警務局警務課白石光治郎氏が何れも警部として入つて關口氏の警務課長兼白石氏の保安課長となる筈である刑事課と衞生課とは一時廢止の噂もあつたが結局存置される事となつたが金刑事課長は郡守に榮轉し後任は矢張り鮮人課長を置かれ同鈴木警部の代りに鍾路署へ行つて居た野村警部が再び鍾路署に入る事になつた、此の他に府內署長の異動は行はれぬらしいが然し今度の異動では各道共警視が減ずる茶に運命を超越して交錯するらしく其數が二十名をくだらぬと云はれ本町署の師渡鍾三郎警部も愈々警視に昇進して南鮮方面に行くと云ふ話である一方人事の異動定員の減少に就いて當然考へられるのは警察官署の統合で府內警察部の警察署中一山署が西大門に合併し其後は其儘派出所となり府內二百二十七の駐在所中約六十箇所を廢する模樣であるが京城府內は定員の減少は殆ど行はれず概して都會地に於ける警察力は決して減少しないと



高橋義信氏

關口聰氏



無電放送を聞く總督

齋藤總督下岡政務總監は一日午前十一時から遞信局々內に於て實驗せられた眞崎式水揚電氣ポンプの實驗に來臨熱心に同機の說明を聞き終了後同所內にて無線放送電話を聽いた(寫眞アンテナの後に立てるが總督向つて右に立てるが下岡總監)

生活困難から
大仕掛の紙幣僞造
愚民を惑はして

昨報=三十日本町署に逮捕された紙幣僞造共犯者崔[illegible](三)に對し嚴重取調べ中意外の新事實が暴露したそれは同人の自白する所に依ると同人は[illegible]大驚」を僞造し之を奉天方面に持ち運び行けば一躍に巨萬の富を儲けることが出來ると言葉巧に說き府內光化門通りの某に對し同日京城へ來て居たが生活難の爲めから僞造紙幣を至極安價で讓渡すことを契約しまんまと詐欺しようと企てゝ居る所を其筋で探知し逮捕するに至つたものである

一年に五千人死ぬ
京城府民の死亡統計
使用墓地五萬八千餘坪

京城府調査係の調査に依れば府內に於ける去る大正三年の人口は內地人五萬九千七十五人鮮人十八萬七千百七十六人外國人二千九人合計二十四萬八千二百六十人であるが十年後の十二年末の同人口は內地人七萬六千八百八十八人、朝鮮人二十萬七千四百九十六人、外國人四千五百九十六人合計二十八萬八千二百八十人で四萬二十人の增加を示してゐる而して此十年間に於ける死亡數は內地人千百二十四人、朝鮮人五萬七十六人外國二百七十八人(歐米人を除く)合計五萬一千四百七十八人で每年五千百四十七人の死亡者がある譯である是等死亡者が十年間に使用した墓地面積は內地人千四百八十坪朝鮮人五萬六千七百二十六坪外國人(支那人)五百五十六坪合計五萬八千七百六十二坪であるが是等死亡者の墓地は府有墓地の阿峴里四萬千七百三十坪、新堂里十一萬八千八百廿三坪(以上內地人墓地)水鐵里七萬二千三百二十八坪彌阿里五萬四千三坪新寺里十五萬五千七百二十一坪(以上朝鮮人墓地)合計五十六萬二千二百八十六坪の外に支那人墓地が獎忠院にある而して墓地使用一人平均面積は內地人約一坪半朝鮮人約一坪强外國人約二坪の割合である因に歐米人の墓地は楊花津にある

女教員を
絞め殺す
犯人は小學訓導

愛知縣渥美郡田原町中部中小學校訓導愛城鉦七(三)は二十九日午後六時頃同郡[illegible]小學校裁縫教員中村[illegible]子(三)を手拭を以て絞殺したが原因は[illegible]子が他に情夫を作つた爲めで鉦七は妻との間に三人の子持であると(名古屋電報)

鮮人が崇める家の主
蛇に因む朝鮮傳說
彼男が語る蛇捕の話(四)

蛇酒屋と言ふものは流石に嫌なものだけに誰でも……と言ふ譯には行かない。從つて蛇捕を業とするものは極めて少く彼等の獨占的稼業になる。然し蛇の用途が多いだけに儲けも多く甘い商賣だと見てつた人々が金儲けの為に世間の[illegible]言ひごとを顧みず色々不快な噂を聞き流しにして居る蛇屋も近く本町四丁目だけに二軒も出來た、而も其店は町の通りに堂々と看板を張つて商賣して居るのである。此處の原料は今では朝鮮で捕へられるものが主であると言つて居るが其實は朝鮮で殖やした朝鮮蛇が幾分加はつて居るらしい

◇

蛇捕ヨボの言ふ所に依るとその相場は一匹一圓位から高いのになると十五圓もすると言ふ。而して多いから春にかけた頃にはずつと又値段が上がるとの事である、それは寒中にどんどん死んで行くので

◇

自然昆蟲が減つて來ることになる。食物は水と露だけであるが然し卵を與へるやうなことは先づ以てない。だから蛇の死亡率が多く多くなる譯である。世間で彼等が蛇を傳への食用にすると傳へて居るのは誤りで決して彼等は喰べないと言つて居る。そして彼等の生活費は一人當り一日一圓位のものだと言ふから相當に贅澤な暮し方をして居る譯である

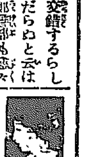
◇

蛇に關する物語りは朝鮮にも隨分多い。內地人に比して更に一段とコンヴエンショナルなところがある、鮮人社會では蛇は家の主だとか神樣だとか言つて非常に大切にする。若し好んで危害を加へたら直に罰が當るとか、[illegible]である。それ等の傳習を深く人々の頭に植つけた原因は主としてこんな傳說に因つたのでなからうか

× × ×

昔朝鮮に或る偉い人が居た。その人は今の大臣と言つた重要な職に在つて誰も他に比びなく殆ど國中の權力を掌中に收めてゐた程の人物であつた所が此人は[illegible]時から蛇が嫌ひで偉くなつて後も蛇さへ見れば殺してゐた。その人には一人の子供も無かつた。それで多年神佛に念じてひたすら子供の生れることを願つて居た所思ひ叶つて漸く一人の子を生んだ、續いて一人、又一人、都合三人の而も三人揃つて立派な男の子供であつたからその喜びはたとへやうのないものであつた。三人はめきめきと成長して行つた。そして十五歲位の頃には早くもすべての學を收め立派な人物になつた。直に三人は要職に就いたが然し喜びは瞬時にして消え失せた、三人の子供は三日の間にばたばたと死んでしまつたのである。大臣の驚きは一通りでなかつた。それから間も無く三人の子の死骸を埋めた墓の番人の耳にこんなことが聞えた『あの大臣は自分等を鏖殺した子供だと思つて居たのだ。自分等が蛇の變化だと知らずして居たのは痛快千萬だ。之でやつと仇が打てたハヽヽ……』その聲は物凄く墓の底から響き聞えたそのことを番人は逸早くも主人に告げたが之が次第々々に世間に傳へられたものだと言ふことである(終)

銘仙と毛糸
時節柄御入用の銘仙と毛糸は品質が良く價格が廉く御手頃に御座いますので御用命をお待ちして居ります
京城本町 ちぢみや



御買物の手引

小賣業者へ
安くて確かな買ひよい店

時代は漸く一新と進展を續けてゐるそれと共に商人の頭も進み買手たる客の頭はより以上に進步しつゝある、殊に食料品に對する價値觀の知識に至つては常に小賣商人より一步前にあることを思はねばならぬ、そこは食料品は景氣に動かぬ日用必需品であるからである、故に小賣商としてのセールスマンシツプは散漫の顧買心理を向內的に導くことが肝要であるが、それには賣らんとする商品の選擇が最も必要である、よし地方の事情に多少の差異はあるにせよ要に買手の嗜好に投じてこそるもの又、向はせんとする努力も用ち新しいものを好む人情をつかまんと新品の仕入れも大切であることを忘れてはならぬ、又小賣商は買手と賣手との立場にあつて問屋(賣手)と小賣商(買手)と客(買手)との三角關係の賣手と買手とが相互の約束に十分諒解を得ることが肝要である、それには問屋の選擇が肝要である、京城に於ける食料品雜貨の大問屋は辻本商店を推す、それは卸商から仕入れた商品が概して小賣店頭に現れた時に品質の優良が其店の[illegible]と信用と評判とを確保し得られるか

入澤商會

[illegible]

丸一吳服店

では昨秋來[illegible]に遭つてから一週年を迎へるので復興記念に際せてその際受けた深甚な同情と謝意を表する意味で十二月一日から同三十日まで破格値段の大賣出しを開始したが、いつもの大賣出しと違つて今度のは記念の意が含まれてゐるだけ賣出してゐる品物にも目先きの變つた物があり一般向きとしては實用的な價から高尺モス地及綿織物[illegible]新入荷を以てずつと下げ[illegible]特價提供しやうとの努力の跡が見えて居るのであるから[illegible]努めた破格値段で[illegible]又新春の衣も猶々取揃へられた店頭に立てば如何にも購買心をそゝられる

舞鶴印手編毛糸
手編毛糸業者ニ告グ
在荷豊富
組入高級毛糸、絹カラミ各種 絹入合糸、組入フランス各種
普通毛糸、極太糸、中太糸、太糸 極細、四子、二子(中細)ゴベリン
ラクダ、フランスラクダ各種
見本値段表贈呈御申越次第送附
日本毛糸紡績株式會社染糸部
大阪東區備後町三丁目(電話本局三〇六三番)

二日上映堂々たる陣容
愈々公開 斯界を擧つて渴仰の焦點と成る!
日活空前の三大映畫現る!!
日活會社京都派超特作映畫
海洋悲話 島の哀れ 六卷
山本嘉一、澤村春子、市川春衞主演 高木永二、葛木香一、水島亮太郎
日活會社京都派第一部映畫
松之助吉十郎延一郎松燕小栗武雄主演
時代劇 辻斬の達人 七卷
辻斬の達人高阪甚內の出沒=紫電閃く黑頭巾の怪士=現る時に此れ龍攘虎搏の闘爭を見よ
連續活劇 荒原の秘密 初回
米國パ社超努級絶對的冒險劇
精悍なる西部劇の代表的作品として滿都に鴻大なる人氣を博す
日活直營 喜樂館

牛豚肉其他獸肉一切
薄利多賣謹告
災禍後月餘にして復舊從前の通り營業開始致しました是一重に皆樣の御同情の賜である事を深く感銘致して居ります就ては聊か平素の御厚志に酬ゆる爲め府內の各公設市場廉賣値段を以て從來の精撰肉を當分販賣致します
京城府旭町一丁目 旭屋牛肉店 電話本局二〇五四番

朝鮮社會事業研究會編
朝鮮社會事業の現狀並に將來の新事業を力說せる唯一の警世
朝鮮社會事業講演錄
菊版クロース美本 定價二圓五十錢 送料十九錢
京城府太平通二丁目四十四番地 帝國地方行政學會朝鮮本部

五千圓のひろい物
勸業及貯蓄債券で五千圓以上の當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります。弊社發行の月報御購讀になれば詳細判明します。代金一箇月十二錢半年七十錢一箇年一圓卅錢(郵券代用一割增)(限前金)
東京市本鄕六丁目(私書函四號) 振替口座東京五三八六六番 日本債券月報社

黃金
映畫『戰爭』8卷 『髑髏の印籠』6
京日愛讀者優待券(二名迄通用)
京城日報

米穀乾燥の基準
鮮米移出上の死活問題
大平大邱穀物商組合理事談

【大邱】曩に群山港倉より內地に移出した玄米の內に乾燥米を出した事がある爲に鮮米の聲價を傷けた事がある爲に本府及各道の米穀檢査の方針が急に嚴重となり其爲に米穀商は致命的打擊とのみ限らず殆ど全鮮の當業者は甚大の打擊を蒙りつゝあるのみならず延いては

內地移出米 の聲價に非常の影響を招來しつゝある事は甚だ憂慮の事であり輸出業者の死活問題として論議せられつゝある處であるに其檢査の標準は何處に在するかと謂へば第一には乾燥の良否第二には土砂其他雜物の混入の有無赤米死米籾等の混入の有無等であるが第二に屬するものは素人であると玄人であると論せず誰でも檢査員たるとを問はず直に之を判別する事が出來るけれども、第一乾燥の良否と云ふ事は何を基準とするか、は頗る困難の事に屬する今日玄米の乾燥の良否を鑑別する方法としては第一に經驗により

其他の鑑別 をなす事と指頭其他の觸感を以てする鑑別と又は齒牙に嚙み碎く際の音響又は觸感により鑑別されつゝある點である抑も米穀の良否の鑑別は三ヶ年以上同一事業に從事したものにして始めて其智識を會得する物とせられてあるが米穀檢査員中には數年の經驗によりて其鑑識眼を有するものも尠くないけれども往々にして農家懇親を等閑した所りで實際の米穀玄米の鑑別に就て何等の經驗を有しない檢査員があるから米穀檢査の正確を望む事は甚だ至難の事業に屬すると思ふ、然し之に就ては嘗て本府の當局に對して米

良否を識別 するには何か理想的の科學的方法の有無に就て研究する處があったか今日の場合乾燥の良否を識別するには從來の嗅覺と觸感の判斷に依るより外に致し方はないが、强ひて其基準を定めんとするなれば硬度計を利用するを第一標準とする先づ硬度十五パーセントを有する米穀は乾燥良好のものと認定するより以下のものは乾燥不良のものと認定するを至當と考へると云ふ意味の說明があつた而して米の硬度を以て直に乾燥の良否を鑑別する理由となるか原則と認めて宜しきか、我々は其の根本に於て誤解があると思ふ

乾燥の如何 は米の中に何程の水分を含有するが否やかの問題であつて硬度の如何を以て直に乾燥の良否を鑑定する根本義となすには甚だ距離がある事を考へねばならぬ即ち新米と古米とは同一の乾燥をなしたものに於て其硬度に差がある三日間程乾燥した玄米と一週間乾燥して調製した玄米と比して何れが硬度が高いかと言へば恐らく一週間乾燥した玄米の方が硬度が低いからふと思ふ然るにするものは米の中樞の發儀を受けたものであるが是等は乾燥不充分の爲に來る硬度の減退でなくして却て乾燥し過ぎたる場合の調製米に其著しきを認むる事が多い

是等の諸點 を綜合して見ると硬度十五度パーセントを目して直に乾燥が良好であり其の以下のものを見て直に乾燥不良米であると云ふ事を斷定する事は不用意も甚だしいものではあるまいかと思ふ今日米穀檢査を嚴重に施行する事は鮮米の聲價を向上するに於て必要已むを得ざる事とは思ふけれども一定の基準を表示せずして百八百種の檢査員に命ずるに嚴重なる檢査を施行せよと云ふ事は一定の準據なくして罪を斷するとも等しきものと思ふ事業者人の犯を斷斷すると等しきものと思ふ鮮米の聲價を向上する上からのみを考へず朝鮮米穀商人の經濟的見地をも考慮する上より見れば是非

良否の鑑別 に對する基準を表示する事若し其表示が不可能であれば檢査員は相當の智識と經驗を有するものに限つて採用さる事を熟望するより外に道はあるまいと思ふ

元山對支貿易
支那動亂影響
不振は一時的の現象
戰爭の終熄と共に海參其他の輸出は依然好況に轉じた

【元山】本年八月より十月迄三ヶ月間の元山港對支那貿易額は輸出入合計三十九萬四千六百餘圓で前年同期に比し二十一萬三千餘圓の減少となつてゐる。即ち輸出に於て一萬七千餘圓輸入に於て十九萬六千餘圓の減少であるが輸出貿易品は

海産物 を主とし就中海參は其六割を占めてゐる海參は從前船商の手で天津方面に仕向けられたが現今では奉天を中心とし北方は哈爾賓方面の販路を見るに至つた之が取扱は全部支那商の手で行はれてゐる本年九月は戰爭の爲め一時對奉天價が二百五十ドル程度の三分の一に減少したが十月以後に至り戰爭の終熄と共に普通品百斤につき三十圓方騰貴しもの品質の關係で相場は不況時の [illegible] に於ては鮮米檢査に依る價の下落は却て輸出を頓挫し戰爭の爲め販路に影響を受けなかつた之に次いで輸出の多いのは

鹹魚納 及鰮等で之れは安東を主とし奉天方面にも仕向けられてゐる本年八月及び十月は前年と大差無き出荷があつたが九月中戰亂は輸送何れとも見込み立たず爲めに奉天票の下落甚だしく採算不能の結果輸出皆無となつたが人氣安定に伴ひ再び振興を見るに至つた次に輸入品中最も重要な地位を占めてゐるのは粟で高粱、大豆、其他の雜穀豆油、豆粕、木材等も相當の數量に達してゐる、又繩叺類、支那麻布、綿織物は總て上海仕出しのものであるが前年より三戰方減退してゐる、粟は八月より十月迄の間に十一萬餘圓の減少を來し殊に八月は前年の收數に過ぎない、之の當時の在庫品僅に四千俵至六千石を算し一方價の下落と前林檎一部の不作の爲め

南滿洲 より奧の北方なるもの都しく價格騰貴し殆ど採算面白からざる關係上輸入を躊躇せしめたもので九、十月に於ては戰爭の爲め奉天政府の施行と共に一時輸入杜絕を來したが期間が短つた爲め目立程の影響を來さなかつた之を要するに元山港の對支貿易は輸出に於ては海參昆布、鹹魚等の海産物又輸入品にあつては粟蠶綿物、石炭、木材、豆粕等に於て夫々減退し輸出入貿易額は三ケ月間に約二十萬圓三割以上の減少を示した元山港としては相當大なる影響を受けた次第である若し戰亂が長期に亘る所謂く今日に及んだ場合には或は非常に大なる打擊を蒙つたかも知れぬが

其期間 短く而も元山地方と關係深き奉天の勝利に歸して以來海産物の如きは僅かに活氣を呈し又輸入粟は之れが禁令解除に依り一般取扱業者に安心を與へ今後輸出入共相當恢復を來しつゝあるので近き將來に於て前三ケ月間の損失を恢復し得る事は明かである

浦鹽の自由港と其影響
注目に値する南滿洲の經濟界
解決の鍵は一に滿鐵に在り

【大連】浦鹽港は浦鹽を通過して滿洲に入り更に滿洲より移出する貨物にして浦鹽通過を禁ぜられて居らぬものは特別地域を設け出入船舶の稅關檢査を免除せらるゝことゝなり漸々露國政府の手で自由港と爲す事に決定した、當今北滿洲に於ける特産出廻り高は大豆は約百萬噸を占め今後倍加の大勢で約年額約百四十萬噸と稱せられ內地の增加に伴ひ益々增加の趨勢である之が輸出に就ては浦鹽港は從來秩序紊亂し鐵道の會社が如し居た爲め其大部分は滿鐵線に依りて遠く大連港に南下し來つた狀態であつたが浦鹽港の秩序も漸次回復し殊に東支鐵道が此程赤派政府に歸してより赤派政府は北滿洲の物資を悉く浦鹽港に吸收すべく滿鐵と猛烈なる爭奪戰を開始せんとし新に香港上海銀行、インターナショナル銀行等の特產資金供給と相俟つて外國の活躍となり十一月より三月迄の歐洲向大豆輸出高は十四萬噸に達し大連の約八萬噸に比すれば浦鹽港の發展は目覺ましきものと云はねばならぬ之を此に地利の上より見るも浦鹽港は大連港に比し有利の立場に在り現在に於ても大連に比し一噸に付二十錢方の利方であるが愈々來年一月より自由制度實施の上は輸出入貿易に特に輸入貿易は其恩惠に浴することと大なるものあり從つて經濟の出入船舶の增大となり物資の吸收は又增大して歐洲よりの需用も自ら浦鹽港に集まる事となるべく從來南下の北滿特產物は悉く浦鹽に吸收さるゝに至る恐れがある少くも北滿特產物の販行杜絕は大連港にとり甚大なる打擊であつて大連特産物商は將來浦鹽を遠く哈爾賓に移さねばならぬことゝなり延いて大連港の不振となり發達を阻害せられ南滿洲經濟界に及ぼす影響甚大なるに至るは必然として火を睹るより明かなる勢ひであるが之が解決の鍵は一つに懸かつて滿鐵の運賃政策に在るものにして滿鐵今後の對策は頗に注目に値する

三間道路新造

【平壌】平安南道の南路聯絡は [illegible]

木浦繰綿工場
大小合計三十七工場

【木浦】木浦に於ける繰綿工場は先年來非常の勢ひを以て增設され三社以外の小工場は內谷の繰綿機五十臺を網頭に二臺乃至十臺位のものも尤も多く中には專用動力を備へ居る向もあれども多くは個力にて最近の調査によれば合計三十七工場二百八十五臺に達し三社の繰綿に對抗し得る勢ひとなつた昨今惡く保證し居り本年度織花にして繰綿として內地へ移出した數量も幾少ならざる模樣なるが繰綿が次第上りの狀態にて何れも相當の利益を舉げて居る

釜山對外貿易

【釜山】釜山港外國貿易品額本年十月中迄の累計は輸出重要品九十萬一千三百六十六圓輸入重要品累計五百六十九萬八千十三圓で前年同期に比較し前者は六十二萬九千七百六十九圓後者は六百七十七萬九千四百十圓で輸出において二十七萬一千五百九十七圓を增し輸入は却て八十一萬九千三百二十七圓減少してゐる趨勢にある

道路改修入札

大田龍道路盛土石垣等の改修工事は既報の通り入札に附したが修繕九箇所を甲乙に二分し合同入札の結果落札者左の通り（大田）
▲甲二千七百五十圓住吉市兵衛
▲乙三千三百四十圓田島正治

大停電
海州電氣 五日間休電

【海州】去る廿九日午前五時半頃海州電氣會社の發動機に故障を生じ俄然停電した爲め市中は烏羽玉の夜となりしも人々の安眠時であつたのと挑燈が近き頃であつた爲め別段の騷ぎもなかつたが翌日會社から五日間休電の止むなき趣き公示したので旅人宿料理店を始め先に洋燈の不足又は用意なき向は先を爭ふて洋燈購求めに狂走したので忽ち缺乏し平素七十五錢位のでも買手なく迎への批評もあるが該組は別として道路は面目を一新し住民は非常に喜んでゐる由で又一般鮮人に道路愛護心を興へた事も甚大なものであると言はれてゐる現に開城郡晉新面の住民は中和から鎭南浦に通ずる三等道路中龍岡郡晉新面住居から同じく黄海里に通ずる一里餘を敷設と賦役で三間道路を新造したさうで斯かる事例は未だ平安南道では前例がないさうである

遼河上流工事

【營口】上流遼河の疏浚工事は工程も順調にて命令はなきも請負師施米人マグドナル氏は山東地方其他より苦力四百名を募集し工事を進行しつゝあり目下働きつゝある苦力は一日本錢一元に付て毎日三百餘近く作業しつゝあり明春解氷を待つて一大以上の苦力を入れ大々的に開鑿工事に著手し遼河を遡る航路であると同時に本年十月末は掲揭ぐる例なるに同時硫士は十一月十日前後に竣工の筈で之が完了せば遼河を遡り得る自信を有し本年は之が資材を思ひ立ち十一月十日前後に我兒二十二隻夫れに工程師の一團に材木石材セメント砂礫石炭及食料品を積み營地を出帆し解氷を破りつゝ進行し目的地たる二道溝へ十八日朝到着し遼河遡航の新しき記錄を作つた

あくまで目的の貫徹に努めん
旅順工科大學存置に就て 新義州足立秋生氏語る

【新義州】旅順工科大學存置運動の爲め出城中であつた同大學第一回卒業生新義州電氣支配人足立秋生氏は三十日朝歸新したが其模樣及今後の運動方法に就て左の如く語る『京城滯在は僅五六日であつたが殆ど寸暇もなく實際大戰鬪の活動をやつた即ち京城在住卒業生約三十名が龍山滿鐵俱樂部で三回も大會を開き飽く迄所期の目的を貫徹すべく決議し代表委員として一名を東上せしめる事となり不倫其代に當り更に大阪本部からも私に東上する樣に申込まれてはゐたが御承知の如く私立會社に勤めてゐる關係やら加ふるに年末を控へて居るのでそれも一寸お斷りして私は內部で活動する事とした、斯うして相談が纏まり各自部署を定め大活躍を開始し我社始め各新聞社訪問懇談方をお願ひするやら總督府や朝鮮工業協會支部等にも押し掛け極力狂走した爲ひにも各新聞社の多大の御同情あり工業協會支部が快諾され支部長藤原氏は直に東京本部に打電し工科大學廢止反對の爲めに盡さるゝ事に努められ總督府も我々の主張諒解あり今や此の運動は白熱化して來た更に大連方面の御隣では在學生五名の東上委員が急遽出發ありそれに同行して佐藤朝鮮側代表も既に出發した其上卒業生三名が出張き北九州京城通過東上した私は此の一行を開城迄出迎へ汽車中に於て親しく滿洲側の意見や方法を聞き又朝鮮側の行動も報じたが其の談に依れば今や大連は極度に沸騰して近く臨時市會を開催して東上委員を選擧する事となつてゐる我々は唯單に母校の爲めと云ふ許りでなく亞細亞唯一の官立學校として又唯一の日支親善の機關校として是非共永久に存置する必要に迫られてゐるものとし飽迄貫徹に努むべくあらゆる手段運動を講ずる決心である私の歸新の際北滿在滿工科大學卒業生代表は山東鐵道の出張員廣瀨君は升田薄人同窓會に出席すべく飛電に接し直前の出發した頼耶代表である、私も出席したいのだが夫れも事情上許されないのは遺憾であるがどまつて內部的に狂走する用事は多々あるので之れに全力を盡す決心である

全南行政整理

【光州】今回の行政整理で全羅南道に於て勇退する高等官は次の如く確め下村內務部長宮本警務部長木村水產課長大塚學務課長岡土木技師山本技師岩崎醫務課技師倉品光州醫院の諸氏であると

慶北警官異動
發表は十日過ぎ

【大邱】今度の行政整理で慶尙北道の警察官にも一大異動がある筈であるが竹內部長は其異動の內容に就ては九日頃在大邱の新任命もあり十日過ぎに發表し異動の內容に就ては辭職者を求めて貰ひたいと語つてゐた尙て下の人々は皆に決まつて居る筈であるが警部級には今の處五名

議政府の暴風

【議政府】三十日午前二時頃より西北の强風吹き荒み五時頃最も猛烈を極め爲めに屋根を剝ぎ取られ小家の倒壞する等頗る慘狀を呈した又電話も一時不通となり午後より交通に危險をさへ感じ各方面に互り損害多大の見込みである

偽造食料品 販賣

【哈爾賓】當地露國人は財界不況にして食料品の賣行き少く從つて利益なきに苦しみ偽造食料品を販賣するものが多くなつた例へば牛酪と稱して豚脂を販賣し類するが如き類である、又偽造品が多い爲め近く食料品取締を實施する

黃州林檎紛糾落着
從來の經緯は凡て水に流し 團結して生産輸出に努力す

【平壌】昨年五月黃州林檎の研究から遂に分裂した黃海道黃州林檎生產組合は創立以來相互に輸出に努力して居たが互に意見を異にする處から往々にして其權衡を失する虞ありしが當局は之れに鑑み努めて仲裁の勞を取り遂に兩組合は今回合同することになり黃州郡守は出張して紛糾の調停に努めたる處其結果兩組合は從前の經緯を水に流して近く新に合同組合を組織し相提攜して林檎の聲價を維持し生產輸出に努力する事となり目下着々之れが協議中であるが愈々組合長には黃州郡守は此の期を逸せば永久に解決は困難であると思はるゝから

仁川港の輸移出米
年內に百十萬石を突破せん

【仁川】米價昂騰につれて出廻りは俄然活況を極めた結果仁川港の輸移出は例年になき新記錄を作り仁川檢査所のみにても既に白米六十三萬石玄米三十萬石を計上し各道搬出の仁川港稻出も亦白米七萬石玄米二十萬石に上り之を合計する時は九十三萬石を今此の白米を玄米に換算すれば僅に百萬石を超えるが更に今後白米十萬石玄米二萬石の出廻りは豫想確實なるべく左すれば本年內に於て百十二萬石に達することは明かである因に十一月中に於ける仁川檢査所の檢査數量を擧ぐれば左の通りである
（但二十八日まで）
一、白米二十五萬一千三百九十二個
一、玄米二萬三千五百四十一個大豆一千三百二十個

統營埋立工事
二月下旬頃完成

【統營】統營邑野町埋立工事は鐵拓殖株式會社より大邱山根組が工費九萬三千圓にて請負ひ工事を本年八月より著手し目下約半分以上の埋立てをなし完成は本年十一月中に竣成せしむる筈であつたが土取場其他に就て多少の蹉跌を來し工事に遲延を來したるものであるが遲くとも來年二月下旬若くは三月上旬までには完成する豫定である

德治公普開校

【楊州】德治公立普通學校に於ては今般校舍竣工と同時に開校準備中の處本校長以下職員の任命も了りたるを以て去る二十六日より取り敢ず生徒百五十名を收容し目下假教室となし授業を開始した（議政府）

安城線工事入札

京南鐵道第三期線安城線工事入札を去る三十日本社に於て行つた結果京城の藤原吉氏に落札した

群山商議年報

群山商業會議所にては大正十三年度報編纂中の處愈印刷出來したるを以て不日一般に頒布すべしと（群山）

講習生卒業式

忠北道女子蠶業講習生の第一回卒業式は二十九日午後二時原蠶種製造所に於て擧行卒業生十一名に對し證書授與所長の訓示知事の告示其他來賓の祝辭ありて式を終り然る後記念の撮影をなした（清州）

夜學校廢止

【平北】義州邑內の有識者間で此の夏同人會を組織して無産者を教育する爲め昨夏附屬學院內に勞働夜學校を設けたが其成績頗る良好で兒童も百餘名に達してゐたが冬期は經營の困難から閉鎖し非常の曝露であった

ゴルフ納會

大邱ゴルフ會の本年納會を二十九日午後一時から開催し非常の盛會であつた

歡迎淨瑠璃會

釜山在留者の本年納會を二十九日午後一時から竹本越之助師匠を招聘し一、二、三の三日間太平館に於て毎夜午後六時より歡迎淨瑠璃會を開いた

教育活動寫眞

東京教育寫眞會では十二月二三の兩日平壤公會堂に於て教育に關する活動寫眞を映寫し講話をなすさうで平壤の各學校生徒は無料で入場する事になつてゐる（平壤）

父兄會

公立釜山高等女學校にては一日同校二年生の父兄會を開き校務の概況及生徒の狀況を父兄に報告すると共に兒童成績品を展覽し兼ねて懇談會を催せし旨

誌友會例會

春川誌友會は第一回例會を去る二十九日午後七時より習所無盡會社に於て開催した來會者約六十名盛會であつた尙第二回例會は明年一月開催の豫定であると（春川）

設立祝賀會
安東中學
卅日盛大に擧行

【安東縣】安東市民が熱望して歇まなかつた安東中學校設立問題は既報の如く滿鐵當局の諒解を得て愈々決定し明年四月度から開校さる事となつた此の間幾多の迂餘曲折ありて一時は殆ど失望の底に沈んだ事もあつた然るに滿鐵當局に於て其必要を認めたが國家的見地から其必要を認めたものであるから安東の市民としては到底此の喜びを默殺する譯には居られないのであつた所謂て其經營の一部を負擔せんとまで覺悟して期成委員を設けて鞅掌者なりと見ては猶何等の關係に努め一方領事館、地方事務所長、興新商業會議所に聯絡する所あり斯くて安東官民の要望は遂に滿鐵を動かしたのである故に市民は此の喜びを默然として擱へて了る譯には行かなかつた期せずして市民の大祝賀會は企てられ十一月三十日午後一時より安東驛頭に於て盛大に擧行された集まる官民四百餘名會場に溢れ二宮行委員長は滿鐵の厚意の程を述べて感謝の詞を述べ之に對して滿鐵の出張員井上地方部長は之れに應へ所あり安東の發展を歡び共に中學校の開校を祝し會衆は其際全く長い時を要した後山田新助氏は起つて一同の感想を述べ北海道より九十餘名を擧げたが此日安東の數名を代表して校長の祝辭あり會衆は喜色滿面にて此の記念の式典を祝し午後三時非常なる盛況裡に散會した

地方集會

▲小島局長饗宴（釜山）小島釜山郵便局長は十一月二十九日午後六時より出入高各新聞記者及各課長を加茂川に招待し慰勞の宴を張つたが右人の隱藝等あり盛會裡に退散したのは十一時頃であつた
▲道廳の親睦會（大邱）行政整理の結果秦內務部長車田財務部長を始め各高等官課長連にも大異動あるべきを以て慶尙北道廳の課長級以上の人々は二十九日午後六時から田町科亭三笠に於て一大親睦會を開いた

地方人事

▲和田純氏（慶南知事）歸著中の處二十八日歸任（晉州）
▲神保信吉氏（辯護士）出城中の處二十日歸新（新義州）
▲足立秋生氏（新義州電氣支配人）出城中の處卅日歸任（新義州）
▲福島喜三郎氏（實業家）三十日朝內地から歸釜（釜山）
▲中妻前院長 前晉州慈惠醫院長從四位勳三等中妻四郎氏は宿痾のため二十八日逝去二十九日午後三時より同慈惠醫院構內に於て神式にて盛儀執行官民多數の會葬があつた（晉州）

◎當る二日より 日活松竹提携記念 特別大興行
松竹蒲田大傑作 勝見庸太郎 五月信子 主演 灼熱の戀
カルメン 全十卷
日活京都派大巨作 松之助劇 佐賀夜櫻 全十卷
鍋島猫 全六卷
ブリファード映畫 名優トムブオーニン氏 正喜活劇 表喜劇 全六卷
大正館

腦神經衰弱の根治
イラレチチン
獨逸國靈特許（獨逸レチチン合社製造）
は腦神經・精液・血液等中缺く可からざる唯一の重要成分純レチチン劑で直接に腦神經・精力・體力の消耗を速かに回復する美味の最高卓効劑なれば從來の一時的麻醉・鎭靜療法とは大いに其趣を異にせる根本的治療新劑也
◎腦神經衰弱―不眠症・頭痛・記憶減亡・恐怖・倦怠・過勞・多夢等
◎生殖器衰弱―陰〇・性慾減退・精力減損・早〇・遺〇等
◎結核性疾患―姙婦・產婦・腺病質・小兒虛弱等
一〇〇球入元封約十七日分四圓五十錢
東西大學病院御實用 獨逸博士二十七名實驗賞讚
全國大百貨店藥品部信用ある藥局に販賣
大阪市道修町三丁目 特約 鹽野義商店 關西 田邊五兵衛 店 武田長兵衛
詳細說明書は輸入元より郵呈
大阪市淀屋橋永樂町 直輸入發賣元 文明新藥社 電北濱三六八振大六〇五六
東京市神田區三崎町三ノ一 發賣元 日新醫學社 電四谷二八七〇振東三二三

名前より實質へ！
灘酒以上に良い酒
鮮產銘酒 朝の花
忠南論山 京城本町四 京城南大門通 大田春日町
朝鮮酒造株式會社 朝の花 電話七六二
京城出張所 電話三〇一九
本局 光化門一一一七 まず や 酒 番 會社 番

●レントゲン診斷科
●レントゲン治療科
特に骨・關節・肺心臟・肋膜胃腸病特に腫瘍・喘息・結核・腹膜炎・惡性腫瘍・淋巴腺腫瘍の皮膚病
醫 泳仁
京城レントゲン診療院
練兵町六五 電話龍山八二四番

仁川本町二丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話 三一二番
仁川本町四丁目 朝鮮殖產銀行仁川支店 電話 六二四 二九〇番
仁川本町二丁目 株式會社 安田銀行仁川支店 電話 一五〇八 二番
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話 九一 一八 八番
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話 四九 八番

支那が生んだ 世界的家庭遊戯 『麻雀』の遊び方 (18)

（禁轉載）蒲池良介

說明は依然骨牌の取り方に就て說明をしよう骨牌を用ふる時は必ず二個の骰子を用ひねばならぬ事になつて居る、此の骰子を振つて出た目に依り最も公平に規則的な方法が設けられてあつて座席の順序等の決定、切り札等が行はれるのであるが方三尺ばかりの麻雀卓子と稱して居るテーブルの四方に小抽出しのある卓子を部屋の中央に持ち出し普通之れを部屋に點された燈火から入る光線を良くする樣に置く習慣になつて居るが實際は方位の觀念から公平を保つ爲め東西南北の中間に座す樣にされたもので卓子の四方に四人對座して卓の中央に一寸ばかりの骨牌の四隅の中に收められる骰子季節を春夏秋冬として說明すると骰子に春夏秋冬（實際は東南西北）に分けた四個の骰子を取出し之れを伏せて好く掻き混ぜ任意の場所に置き一行に〇〇〇〇の如き形に並べる今此の〇に假に〇〇〇〇の數字を記入しての順序に置くとする

◇

次に四人の内一人が假親となる此の假親は誰でも差支へないが支那では年長者を重んずる習慣だけ普通は年長者が假親に敬意を表して推薦する而して假親の坐つて居る場所を春の座と定めて置く假親が定つたら其假親は先づ二個の骰子を振る今假りに其出た目が二つの骰子の目を合せて六點が出たとすると假親から右廻りに數へて自分を一とし二（右に座す人）三（向ふに座す人）四（右に座す人）五（再び自分）六と數へ行くと假親の右に坐つて居る人が其の六番目の人に當るから其人が先づ前に一行に列べた丸の〇と定めて置いたのを取り順次右廻りして四人の人が〇〇と一つづつ其丸駒を取り仰むけて見て春と書いてある駒を取つた人は前に定められた春の場所即ち今の假親が坐つて居る所に代つて坐り夏の駒を取つた人は春の次に秋の駒を取つた人は春の向ふと云ふ順序に四人共着席する斯くして席が定まつたら丸駒は元の樣に骨牌の中へ納め春の席が外部から見える樣にして置く次ぎは札を配り親を定め遊戯を開始する手順となる

骨牌の列べ方

座席の順序が決まつたら骨牌函を取り出し机の上に百三十六枚の牌子を打ち伏せて良く掻き混ぜ各自の前に二枚重ね十七列の長壁の如きものを作れば列べられたものが三十四枚宛となるから四隅で合計百三十六枚となる此の長壁が出來たら各々が親指と中指との働きで巧妙な手つきで机の中央を向けて押し出すと正方形の長壁となる此の壁に作ると牌子が一枚不足しても直に發見され牌子を隱す樣な不正は働けぬのである

赤ん坊にも ヒステリー 原因は母親にある

小兒のヒステリーといふものは隨分見られるもので、成人の者に比べてその數も決して少くない寧ろこれに優るものである、其

本態は 成人と違ふ點はないのであるが、多くは痙攣發作や無意識等を缺いで、啻に嘔吐、吃逆、便痛、歩行の不能、失音等を呈するだけのこともある、又は發作的に夢中歩行、嘯泣、失笑、舞踏等を起したり、突發的聾になるとか、便秘、下痢等の單一の症候のみを以て經過すること多く隨つて成人より少い感を抱かしめるのである、成人のヒステリーが或る一定の

季節を 選んで繰返し起るやうに小兒ヒステリー症も亦繰返して一定の時期に發することが多くかの週期的の嘔吐症の如きは、その好例で、一年に二回とか三回一定の時期に規則正しく襲來するのである小兒ヒステリーの原因のうち一番大切なのは遺傳的素因と飲酒及び教育であるヒステリー素質の上に、その子供を取りめぐる人々から悪い教育の影響を受ける場合に發するのである、即ち

重症の 疾病、年齢に不相應な過度の精神的苛酷な試驗勉強不足そして手淫等で成人のヒステリーの原因が多く性的に關いて多く女性に見るに反して、小兒には男女共同數であるが、年齢の長じて發情發動時代には、女性に多くて見るやうになる、故に小兒に向つて盲目的の愛を捧げたり餘りに苛酷な躾方をすることは何よりも悪いことである、療法としてはその

原因を 充分に汲んでこれを取り去るに如くはない、もしその原因が家庭にある場合は、家庭の人を病院に附添はしめぬやうにせねばならない、宜しく遠ざけて他の健康なる精神の所有者と代らしめる必要がある、年長兒に見るヒステリー患者に於ては殊に然りである、これを未然に防ぐには胎兒時代に

母體に カルシウムの類を供給することが必要で、今日乳酸カルシウムやオスゲン錠等の勸められるのも實はこゝにあるといはれる

犬も喰はぬ 夫婦喧嘩 女は何故悋氣深いか

女は男よりも悋氣深いといふけれどもそれは斷定的のものではないだから男には女より悋氣深い者がないとは云はれない、つまり女は男よりもその表現が露骨であるから女は嫉妬の權化であるかの如き感を呈するのである、要するに女は感情が激し易くそれを抑制する意思の力が薄弱であるから嫉妬の表現も男より露骨になる點である、一體この嫉妬とは如何なるものか、それは所謂『嫉妬なくして戀愛は面白からう』よく云ふ『嫉妬は愛の副産物』である、即ち『嫉妬は愛の副産物』であるといふがこれは大分間違ひである、若し嫉妬が愛の副産物であるとすれば嫉妬は愛から一歩も外へ出ないことになる、これまでも嫉妬と云ふ問題に就て種々研究されたもので殊に病的心理學、精神病學などを專門的に研究するやうになつてからは嫉妬を以て直に『愛の副産物』とのみ解釋しないやうになつた、大體に於て嫉妬はこれを大別して戀愛との關係と戀愛以外の關係の二方面から考へることが出來るのである、これを戀愛の上から區別すると戀愛の障碍となる所の戀愛に對する猜疑又は憎惡即ち相手に自分以外の愛人のある場合若くはその疑ひのある場合又は相手から裏切られはしないかと云ふ心配の變化が起りはしないかと云ふ心配、即ち相手の自分に對する愛情に動きである、又時若その相手の異性が他の異性に愛を得やうとする心の動きは戀愛に關する嫉妬の觀念ではないでもの顯著なものでこれを一概から考察すると嫉妬とは非常に關聯する或る感情であるといふ事が出來る、戀愛以外の關係に於ける嫉妬は例へば人の榮譽、成功を見て羨望し地位、財産、才能、美しきを見て嫉妬や嫌惡など其原因が廣い要するに嫉妬は一種の本能であつて所有慾の強い者ほど嫉妬心が強い、然し性慾と嫉妬との關係も亦淺からぬ所に性慾の強い女に嫉妬の激しく起る場合は下されない、月經閉止、姙娠、分娩、授乳、不眠性病患などの場合で少くない、けれども斯ういふ生理的の變化に原因することが少くない、非常なるヒステリー症とは區別しなくてはならぬ

小學生に 禁酒讀本 全國へ配布

理論としては兎に角實際運動としての禁酒運動は日本においてはさつぱり人氣がないこれは今の社會の中堅をなしてゐる成年者が飲酒癖にならされてゐる爲であるから今後からの禁酒運動は未だ飲酒癖にとらはれざる而も次の時代の中堅となるべき純眞な少年に思想の普及をはかるにありとの趣旨から國風會の守屋東女史を主腦にいたゞく赤坂新町三ノ六日本少年禁酒軍では今度日本全國の小學生に禁酒思想の徹底的普及を行ふ事になつたその方法は飲酒の害、禁酒運動についての東西の歷史、禁酒美談の如きものをあつめて『禁酒讀本』を發行し全國の小學校へ寄贈するといふのである守屋さんは語る『いくら材料をあつめて書いて見た所が讀んで興味のないやうなものではいけないと思ひますので小學生が讀んで面白い興味のあるものを載せたいと思ひます』

下着の選び方

寒くなるにつれていろ〳〵の下着が用ひられます、その下着にも保健上よくないものが少くありませんそれでどんなものがよいかといふに要は濕氣を含まない暖の如きさく〳〵したものがよく冬はその皮膚に體内の暖かさを保つものがよいのですがそれたからといつてネルの汗に濡れたものを用ひると暖かさを保つ處か却て寒さを感じて風邪に罹ることが多くありますそれで冬の下着は何をえらぶかといふと綿布でも純毛でも羊毛でも綿布でも濕潤にして濕氣を含まないやうにすれば不良とはいへないが先づ一番よい下着は毛綿の肌着であります何故かといふに毛綿の肌着はもゝれた毛で出來てゐるから氣孔が多くあつて濕氣を含むやうなことが少い又濕氣を含んでも毛織がその濕氣を吸收するので不自然な體温の高低を見ることがなく常に一定の温度を保ちますよく多くの肌着をしてゐる人が感冒に罹るのもつまり下着の濕氣が發散することが出來ないから常にジメ〳〵してゐるそれが室内ではそれ程不快に感じないが室外に出ると外氣に觸れてヒヤリと寒さを感じることが多くそれが原因して感冒に罹るのです

フランス料理 鰈の背肉

【カルヂナルソース】

五六人前として中位の人參一本玉葱一個、葱一本、パーセル二三本及月桂樹の一枚を一緒にして牛酪で痛め、鰈の頭を去りたるもの十二尾を之に加へ直に強火にて一分間程痛め、上よりコニヤクを撒りかけマッチにて火をつけますかくして鰈の脚の燒けた頃を見計らひ白葡萄酒をカップに一杯注ぎ鹽胡椒等で味をつけ、鍋蓋をして强火にて十分間程煮ます。そして鰈の肉をとり、骨は煮汁と共に保存して置きます。次ぎに此の鰈肉十尾分に鰈の肉十六匁を微塵にしたものと、牛酪八匁と鶏卵の卵黄一個とを加へて味をつけ、クリーム中匙一杯を目の小さい毛篩にかけて漉します。次に大鍋の背脂をぬき腸を出し、内部に牛酪を塗り紙に入れ、凝る匙に白葡萄酒をかけ鹽胡椒にて味をつけて煮え立たせ牛酪をひきたる紙を蓋ひ、爐の口に二十分程置きます。この間にベシャメルソースを作ります。次ぎに前の鰈の皮に牛酪十三匁を加へ攪碎にくだきて毛篩にかけ漉き、かくて鰈を取出し汁を切り、此の汁をベシャメルソースに加へ二三分間煮たる後裏漉にかけ再び煮つめクリーム中匙三四杯と前の鰈肉とバタを加へ、之に紅一滴をたらします。以上準備出來れば皿の中央に鰈を置き、右のソースをかけ周圍に用意せる鰈の皮の微塵に添へて熱き内に食します。ベシャメルソースを作るには八匁の牛酪と同量のメリケン粉にとかし、三四分間痛め（焦げぬ様注意）これに牛乳五合を徐々に加へながら溶かし而してこれがドロ〳〵になり始めた頃火より下ろして、鹽、白胡椒及びミュスカード（肉荳蔲）の細末したるものにて適宜に味を附します

家庭覺帳

釘の穴を埋めるには

釘穴や節穴は、鋸屑に飯糊を加へたのを、ニカワで煉つて堅くつめこめば一寸わからないやうになる

無口と社會との關係(一)

難波專太郎

私は、先づこの拙い論文の目的を指示して置きたいと思ふ。それは、論及せんとする中心を明瞭にする爲めと、また一方に於てはさうする事が、こんな難しいもので も讀んで下さる方があるならば、その方にとつて便宜でもあらうと思つたからである。さて、その目的を指示する爲めには、當然の順序として、題目に使用した『無口』といふ言葉の持つてゐる──いや持つてゐるといふより私が持たせた內容について簡單に說明を加へねばならぬ。

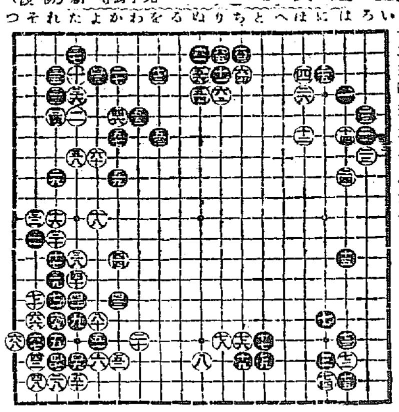
私がこゝに『無口』と言つたのは無口な人を意味するのである。言葉すくない人といふ意味であるけれども同じく無口と言はれる人間であつても種々の型があることは言ふまでもない。試みに自分の知人を一人一人頭に描いてみてもすぐ認識されるではないか。その型を最も容易な分類法に從つて三つにする。第一は修辭の結果無口なんで、俗に『飲み過ぎ』『注意深い』といふ形容詞を冠せられる倫理的背景を持つた人である。第二は、その鮮い言葉では足りない前提された意志及び感情を肉體の運動に依つて補ふ型で、『目で物を言ふ』といふ行方であり、第一が倫理的背景なれば、これは、社會的背景を持つたとも言へさうな種類の人である。第三は肉體的に無口な人である。先天的に無口な人である。よく世間で『え、あの人ですか、あの人はいつでもだまつてばかりゐましてね』といふ、その『だまつて』の四字に非常く力を入れる人を言ふのである。私が題目に用ひた『無口』といふのはこの第三に該當する無口の謂である。さて、この『無口』が社會と如何いふ關係をもつか、かゝる無口が社會に如何なる波紋を造るであらうか。言葉をかへて言へば、無口を中心に如何なる社會的波紋が描出されるであらうか。この波紋の關係を明かにするのが、この小論文の目的である。

第一のそれは世間から最も歡迎される無口であり、智と意とを說く洗練させた優雅なる無口である第二の型は勝的で、第一の聯合が社會から歡迎されるものであるならば、これは社會からよろこばれるものであり、社會的に價値を含蓄があるが、さて第三に至つては最も社會的に悲しむべき無口であつた。驚きを要する時にはともすれば下積になり、でなければ得て社會から捨られさうである。

私の考へて見たいのはこの點で何故、しかも利害と感情の交渉を持さうでない無口が、社會的光明の陰に居なければならないのか。また、皮肉の對照になつたり、滑稽視されたりするのは如何なる理由からであるか。言葉を置き換へて見ると、無口な人間が社會から冷遇される根本原因は何處に潜んでゐるのであらうか。更に詳說すると、この種の無口が、自己に取つて惡はしき、そして不和不快なる次きの世界を展開せしめる時機とは何故なるのか。また、客觀的には、かゝる無口を何の故を以て冷やかなる視野の中に投入しようとするのであるか。私は今、煩雜と手數をはぶく爲めに、比較對照すべき範疇を至極假定して、さきに述べた、第一の無口、第二の無口に對照して見ても、社會的に退せられてゐないことは事實である。されば、平等に換一に對することの出來ぬと何者が言ふのであるか

圍碁新局 (四)

小杉　丁新（三段）先　寺野（初段）

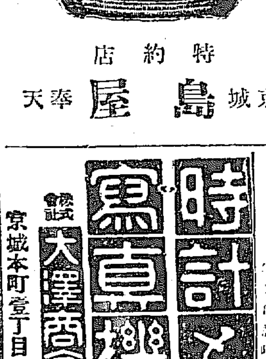


●六一 ぬ二　○六二 り四　●六三 ち二　○六四 ち十六
●六五 り二　○六六 そ十五　●六七 そ十六　○六八 つ十六
●六九 れ十五　○七〇 そ十四　●七一 れ十四　○七二 は十六
●七三 は十六　○七四 に十八　●七五 は十八　○七六 ち十六
●七七 と十六　○七八 り十六　●七九 と十七　○八〇 か十五

內科 胃腸病科 診察 夜九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 【二三五九〇番】

內外 製菓 糖粉 卸問屋 釜山府本町一丁目 高知屋本店 分店 釜山 電話 振替

賜宮內省御買上之光榮 竹鶴 吟醸



特約店 京城 島屋 奉天

十一月二十五日より 十二月十日まで 郵便局にて公債賣出し
値段百圓ニ付九十四圓三十錢の割
利廻 六分七厘餘
元金大正二十一年六月一日支拂
元利金支拂場所 日本銀行本支店 代理店・郵便局
所得税はかゝりません

お化粧の順序　カテイ石鹸　又八　クラブ石鹸　クラブ洗粉　クラブクリーム　クラブ白粉　クラブ頰紅　クラブ粉白粉　美人

純無鉛
歐米の高級品に優る日本で一番よい
クラブ白粉
クラブ白粉をお用ゐになれば皮膚を保護し自然の美を增す外に脂肪性の方でも荒性の方でも思ひの儘に高尚で美しいお化粧が出來ます

鏡付美術容器入
クラブ白粉錠

最上醬油 高 キッコーフンドーカ 最上醬油 杉 キッコースオ
品質に 声價に 賣行に 鮮滿第一!!!
高杉醬油醸造場

電氣治療通信教授 郵券二錢封入申込次第規則送ル 平壤府壽町 電氣療法研究所

時計と寫眞機 貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器 活動寫眞機 幻燈機 各種材料
株式會社 大澤商會京城支店 京城本町壹丁目 電話本二六三二番

棉糸布の現況と前途

本年初立會の三品市場は極めて平凡で十圓方の本鞘に生れ以來約三箇月間は一高一低の裡に本逆鞘半の前狀を以て推移せしが四月渡以降漸く逆鞘傾向に轉じ九月渡の納會間際に於て實に七十圓以上の稀有の大逆鞘を示したが翻て、其半面を窺ふに這は米棉仲付反別の增加と棉作見越に買方主力岩田一派の期近物に對する仕手に依る者ゝ如くであるが然し其の要因は憲政會內閣の緊縮政策に不況來を懸念したのと同時に個々支那動亂發生等にて一般極度に生產を手控へ一方米棉期近物の高値維持に中國紡績の淘汰されたる結果生產は十四萬九千梱に激減し休轉時所に現はれ先月緊縮入氣強盛の折柄印度南洋方面の買乘一時に集注し甚だしきは朝鮮向特種品に至る迄手合の成立を見るの盛況を極め斯くて輸出好調の紡績は對內的極度の不況を無視して輸出物は漸騰を告ぐるに至つた此間定期當限の暴騰と岩田一派の仕手と見做され環境の好化に氣付かざる者多く當局の警告說さへ傳へられたが不自然の仕手にあらざる現實の手振に相場は緩和されんとして緩和せず在荷は益々減少の一方に陷き斯くて定期の本逆を呈し、即ち先行懸念となり思惑警戒となつて益々緊實味を加ふるに至つたが宗期の綿路既に此の如く前途果して如何は當業者の共に研究を怠らず且つ前途頗る興味を曖る所である

然るに我國の現勢を一瞥するにクロスレートの逆調に對內的工業の不振と官界は缺首風に見舞はれ官民共に悩々たるの秋、強富米國好調の刺戟を受けて定期市場は三巴の活躍を呈し就中綿糸布に至つては亞細亞市場獨占の概を以て先物は四六物の商發さへ成立し會社は朝鮮向綿糸布三月物迄賣り切れの盛況を示し強氣萬能盲目買の當り年にて恰も往年の好況時を思はしむるに至つた、誠に其強弱材料を列記せば

一、強氣材料米棉の增收千三百萬俵は世界棉業の復興に伴ふ需要增加に依つて相殺せられ新棉出廻り一順と共に好況の反動として割安なる棉花に買ひ向はるゝ傾向あること

一、世界戰後の共通的疲弊に苦惱された新調の退かなりし參戰國民の倫敦會議に基く立直りに依り漸く衣類替の機運に會し英國紡績は需給關係上操業を一時延長したるは其半面を物語ると

一、歐米紡績筋の原棉買狙ひ爲替關係に因り輸入品の原價品上は反對に輸出に有利にして當分爲替は復舊の望み少きこと

一、邦糸同格品の英米糸價に比し金貨建一俵に付七十五圓方の値開きあり米糸は英糸よりも尚ほ一割以上高値にあり當分の間亞細亞市場の對敵たらざること

一、一月二月は減產季なること

一、先物の海外約定成立は原棉の先高を見越せること

一、弱氣材料　綿絲輸入稅撤廢の議一部に論議さるゝこと

一、定期高に實物を喚び易き嫌あること

一、英印特惠關稅の言議さるゝと共他材料は漸弱共に枚舉に遑あらざるも世界的好調に向はんとするに際し個々邦家の震災に一般人心の萎縮して好調機運の循環を顧みるの違なく要するに內歎外碰の現況を脫せざるもの如くなるが翻つて他日必らずや各定期市場は向ふて米國の好調は傳統的に我が財界に刺戟し輸出貿易の好勢と相俟ち殊に我が朝鮮綿糸布界の前途は供給不足の折柄穀價高値維持に綿布の賣行は昨年同季の二倍に增加せる向もあり而して金價恢上りに依る一部鑛業の促進に當局の産業政策等と相俟つて財界を潤滑ならしめ季節來と共に好賣行を示し相場又た一段高を呈すべく能く伸びんとして目下實需の一息に相場縮銷の俱樂中の商狀である（宮林商店調査）

大阪米穀會の 積取船航路配船通告は
協定を無視した專斷行爲だと 鮮米聯合會斷然反對を聲明

本紙既報大阪米穀會買付米穀の積取船は既に朝郵、商船、互光、尼ヶ崎の四社に限定されてゐたが過般朝鮮穀物組合聯合會の代表者上阪交渉の結果右四社に山下、嶋山、岡崎、近海、栗林の六社を加へて都合十社として同會買付穀類の輸送を委任する事に決定してゐるが今回同會より朝鮮各當業者に左の如き航路船繰を通知して來たので聯合會では亦もや再交渉を爲す事となつた

▲釜山より雄基に至る間の北鮮航路商船朝郵、尼崎、互光の四社
▲浦鹽、朝鐵より釜山經由濟州山商會の一社
▲釜山より安東に至る間の朝鮮南部沿岸
商船、朝郵、尼崎、山下、川崎、岡崎、近郵、栗林の八社

而して今回新加入の岡崎、栗林近海郵船の三社は何れも其の社所有船に限り積取りを爲し得るゝもの との條件を添へてあるが

右は上阪代表者に於て何等協定せし事なく而も以上を嚴守するときは當業者の取引上に疑義を生じ殊に新加入の三社船に限り云々の如きは出貨主に頗る不利なる條件であるので聯合會としては曩に當事者の認定した協定書に依つて取引する旨回答を發したが一部では此の專斷的通知に憤慨し斷乎に交渉すべしと激昂いてゐる

下旬貿易 入超四百四十萬圓

【大阪電報】十一月下旬本邦主要十港外國貿易額は約四百四十二萬圓の入超にて二月以降入超累計は六億三千四百七十九萬五千圓であるが此の儘入超季節に推移するであらう

手形交換增加 前年に比し減

京城手形交換所十一月二十四日より二十九日迄週間交換高は二萬一千六百枚九百九十一萬八千六百四十四圓九十五錢にして前週に比し枚數に於て三千一枚金額に於て四十二萬八千七百七十三圓四十六錢の增加を示した又十一月中の交換高は九萬七千六百五十一枚四千四十一萬八百八圓六十五錢にして前月に比し枚數に於て六千二百二十五枚金額に於て三百三十五萬九千九百八十六圓八十九錢を增加し而して一月以降累計は四十六萬五千三百三十一枚一億八千三百七十萬三千八百八十一圓二十五錢にして前年同期に比し枚數に於て一千四百四十四枚金額に於て四萬三千一百四十四圓前々年同期に比し枚數に於て五萬五千九百四十八枚金額に於て二千百十八萬七千四百九十六圓三十三錢の何れも減退したが十一月中の內譯次の如し

	枚	圓
小切手	五三、七四一	三一、四四一、七六五
送金爲替手形	二、六二五	三、七二九、八四一
約束手形	五、八六六	二、三三三、〇三四
政府預金小切手	三、九三三	二、六九九、四六三
郵便爲替證書	一七、九三一	四、三一四、六二一
公債々券同利札	六	一、一〇六
雜證票	一六、五三八	四、八四二、一七三
合計	九七、六五一	四〇、四一〇、八〇八

砂糖目先軟調

物價指數は生產品二七九、一九四輸入品二二三五九三總平均二五四三三であつて前月に比較して總平均に於いて一分方の昂騰を示した

精糖は大阪二十六圓五十錢と暴落の跡を受けて當地は需要控へなるも阪地安に追隨して新甫市中値二十七圓二十錢と七十五錢方の低落を告げた而して目先需要閑散なるも購買力更らに引立たず商內頗る閑散の狀態に在り從つて尚幾分の下押しは免れまい

銀行配當豫想

府內各銀行の下半期配當は既に決算期も近づき略ぼ內定せる模樣で先づ殖銀のを九朱を最高に最低は海東の三朱と豫想されて居るが各行別に羅くれば左の通り

殖產銀行	年九朱
朝鮮銀行	年六朱
海東銀行	年三朱
商業銀行	年七朱
漢城銀行	年八朱
韓一銀行	年八朱

預金協定會議

京城組合銀行預金新協定案は一日總督府より委員銀行に書類の返送ある筈にて一兩日中に組合銀行代表者會議を招集附議すべしと

鮮銀券新記錄

本年度の最高發行額は一億三千萬圓と豫想されてゐた鮮銀券十一月二十九日に至り俄然增發を示し發行高一億二千百四十七萬六千五百五十一圓、正貨準備五千二百六十七萬三千五百六十五圓七十四錢、限外發行高一千八百八十萬二千九百八十五圓二十六錢と大正十一年一月以來の新記錄を示した、即ち十一月二十五日以降の發行高左の通り

廿五日	一一九、一六八、	二二三七	
廿六日	一一九、九七三、	一二八	
廿七日	一一九、四六二、	四四〇	
廿八日	一一八、八八一、	六四八	
廿九日	一二一、四七六、	五五一	

而して限外發行限度は現在二千萬圓であるが近く四千萬圓に擴張される筈で若しそれ迄に發行高の激增を見るときは正貨準備の充實を爲す方針であると

客月不渡激增

京城手形交換所十一月中不渡手形は百四十一枚三萬九千七百四十五圓四十五錢にして十月に比し枚數に於て五十枚金額に於て一萬二千七百二十圓九十錢の何れも激增したが同月中取引停止處分を受けたる者朝鮮人二十九名內地人二十一名合計五十名にして前月に比し八名の增加なり

府內物價昂騰

（鮮銀調査）十月中に於る府內重要

穀信重役會

穀信にては既報の如く一日午後四時より重役會を開き今期決算並に重役改選問題に就て協議の結果今期配當は六朱重役は留任に內定した

穀組移轉不捗

京城穀物市場の移轉問題は當局に申請し大體に於て了解を得る筈であつたが今回殖産局長の異動で一頓挫を來したので果して何日頃認可されるか目下の處不明であるが當局としては市場の移轉には何等差支へなきも現在各地に於ける取引所制度が果して合理的に行はれてゐるか否やに付研究中であり旁々同市場の移轉も新局長の來任を俟つて決定されるものであらうと

朝鮮信託業績

朝鮮信託株式會社今期業績は當初社長の聲明せる一大整理の方針を確守し主として消極的に營業を繼續し京城支店の引揚を斷行するの外、努めて經費の節減を計り全力を貸出金の整理に傾注したる結果大體所期の整理を遂げ今期年四朱配當を行ふ筈であると

鮮銀帳尻（二十九日）

發行高	一二一、四七六、五五一
正貨準備	五二、六七三、五六五
保證準備	六八、八〇三、九八六

海外經濟電報（一日入電）

倫敦銀塊	三三片十六分の七
米棉	四十錢安
印棉	一圓安
英米爲替	四弗六二仙八分の五　四分の三安
スチール	一一七弗八分の七　不變

財界見聞

アナゴンダ　四一弗四分の一　一弗四分の三高

久保田東拓總裁披露宴の祝宴に福と深山子と鳴子をちらした所は流石に凝つた思ひ付で志村君の苦心の程も察せられるが希くば東拓の使命は其の中にあることを忘れないで戴いて貰ひたい▲同宴で飄眼讒兩頭東拓從來の方針を喝破して喧嘩に勝來を致す君ならでは出來ぬ藝當だが、然し約束の五分は確かに過ぎて十二分に垂んとして居たは當人更に夢中でご座る▲話は少し古いが此の間京城で開かれた鐵道觀覽歡迎會で、某閣員が折柄酒出を斡旋した妓生に食指を動かしたが即座に妓生から『現在血中』と答へられ爾來血中居士の尊稱を冠せられたトハ、ハテ何だらう

株式（一日）

新甫反落 綿絲安響く

前場下押　休日前大活況を呈した氣先の今朝大阪大新八十五圓ドタから四圓十錢止めの下押を入れたので此處反落見越しの軟派手揃ひ賣りに大新は八十五圓三十錢から四圓五十錢と下押しを告げ京取も大新安を箔會に賣叩いたが五圓際は堅く鍾新は大阪寄り高後九十九圓際の反落を入れたが百圓ドタと止め其他は不氣乘乍ら點りの商補を示して大引（短期前日止値比較）

▲京取四十錢安▲仁取二十錢高▲仁新二十錢安▲安取保合▲鍾新一圓六十錢高▲大新一圓二十錢安

後場反落　後場は大阪の反落を入れ軟派主力筋の猛烈賣りと高値摑みの投げ物續出し大新は八十三圓二十錢京取は二十四圓二十錢鍾新九十八圓六十錢と反落したが大引大阪の引返しを入れて小戾し其他は疑らざるも人氣は寢り返り不味に大引（短期前場止値比較）

▲京取四十錢安▲仁取十錢安▲仁新十錢安▲安取十錢安▲鍾新一圓四十錢安▲大新一圓安

出來高

	出來不申
▲長期 累計	三、九五〇枚
▲短期 累計	三、九五〇枚

今後の成行如何

京取は今朝大阪安を機會に軟派賣り崩さんとの振合あり二十五圓三十錢を高値に四圓九十錢さ四圓臺に窺いたが五圓臺は頑として動かず五圓十錢と底堅く打止めた今朝

鍾新反落

鍾新は一昨日百圓五十錢と弗騰した氣先の今朝更に百一圓五十錢の弗騰を入れ百圓は右百一圓五十錢と付けたが大阪市場は前れもの續出したる結果熱狂し崩れ如くに之れと同時に買方も利喰を急いだ振合があり跡漸落歩調を續け大引九十九圓九十錢と關門を割れを入れて百圓ドタと下押し後場は大阪九十八圓九十錢の續落を入れ八圓六十錢と反落した

安取十二圓

安取は昨二十九日から配當落となつたが今朝安東當十圓八十錢先十一圓ドタの昂騰を入れ當市場は十一七十錢五十錢と强調を告げたが安取今朝配當五朱の配當落としては完全に十二圓相場を現はしたものであると唱へられ一部の買氣を刺戟して居る

仁取拓新逆日歩

今朝買方の受株により仁取は十枚

現株出來値（一日）

［長期・短期の現株出來値表（京取・仁取・仁新・鍾新・朝鮮・京電・京城・鮮銀・殖銀・東拓・朝紡・朝郵・京南・釜鐵・朝信・朝取等各銘柄の寄付・大引・高値・安値）— 細字にて判讀困難］

京取今出來高

十一月廿九日で締め切つた京取市場今期總出來高は長期三萬六百六十三枚短期三萬四千三百三十三枚で前期の出來高に比し短期は十九枚長期は二萬八千六萬千三百八十九枚の各激減を示した

新新も十枚株不足となり何れも逆日歩となつた

京取下押す

京取は前場五圓臺を底堅く打止めたが後場は大阪の反落を機會に軟派主力筋猛烈に賣り浴せ二十四圓九十錢から二十錢と反落大引大阪の小戾しに七十錢と返して大引

大新反落

大新は前場低落の氣先後場は下旬貿易の入超綿絲安鍾新安に八十四圓十錢から三圓二十錢の反落を入れ軟派の猛烈賣りと高値摑みの投げに混亂を呈し結局八十四圓ドタから三圓五十錢七十錢の小戾しを入れ五十錢と小戾して大引した

前場手口

▲京取、渋柱、新田、定岡、周カイ五百枚▲仁取十枚▲仁新、市川、吉見、田中ウリ、白井、有田、新田カイ百八十枚▲安取、新田、金秀ウリ、渋柱超カイ九十枚▲鍾新、新田、吉見、定岡カイ七十枚▲大新渋柱百五十、李賓、新田三百、定岡二百、南ウリ、有田、井、田中二百、市川五百、村カイ千四百枚

短期喰合尻

	喰合尻	賣方	買方
京取	三九二〇	七店	九店
仁取	二八〇〇	二店	四店
仁新	一七四〇	五店	九店
鍾新	四三〇	四店	四店
朝取	一三〇	五店	五店
大新	四〇二〇	十店	十店

算定と日歩

［算定代・日歩表（京取・仁取・仁新・朝紡・鍾新・安取・大新）— 細字にて判讀困難］

東京現株

[illegible]

大阪長期取引

［大阪長期取引表（大株・同新・鐘紡・東新・日新等 寄付・大引）— 細字にて判讀困難］

大阪短期取引

[illegible]

公社債株式賣買
地株賣買は京取市場にて仲買、取引所、所は誠實を旨として顧客本位に
京城本町二丁目　田中支吉商店
營業所 黃金町二丁目京取市場門前 本局九〇五番 ○四番
電話 自宅 參番本局八二八番

米況（一日）

仁川期米

新甫持合ひ

大阪前場中限三十八圓七十錢新甫三十九圓十二錢と氣配通り四十二丁の上鞘發會を移し當所も中三十三圓六十五錢新甫廿四圓丁度と三十五丁の上鞘に生れ二節中寄方の節買に七十一錢と締り先限も三節四圓〇四錢と伸びたるも大阪前場後場方の一步一節と大阪は保合ひ後場二十九圓八十七錢の不つて四節三十四圓八十錢と盛返したるも九圓〇九錢より爲で大阪の小戾しに七節九十九錢と盛返したるも大阪止め八圓九十四錢の移りに買氣漸は中五十八錢先七十九錢と

後場時機待

大阪後場三十八圓八十六錢と八丁安を入れ先三十三圓九十錢と始め五節九十六錢と締りたるも大阪跡九十錢の焦待移りに六節九十錢と押し九十四錢と時機待ち氣乘薄に大引

新甫氣乘薄

今朝新甫發會は年末氣分にて多少の番狂はせを期待されたる筋の輸が豫定通りに生れた爲め喰い筋も手を出し兼ねたる樣子に大阪も又三十九圓二十錢と氣配通り中限より四十二丁の上鞘に生れた切り相變らず持合圓圓を脫せないので新手も一層氣乘薄となり只中先の乘替商內位いにて新甫としては閑散なる立會であつた

主力腰を入る

新甫發會と同時に中限は乘替へを急がるゝが例であつたが今二限は案外共が尠く丸マを中心の强氣一派が

［仁川期米相場表（一日前場當限・中限・先限 各節）— 細字にて判讀困難］

云つて居る

在米增加す

十一月末日現在の仁川在庫米は合格七十七百四十二叺地摺玄米一萬千白三十叺雜一萬五千二百十六叺にて前週に比し合格五千三百二十五百八十三俵合計四千六百三十三叺地摺玄米四千九百八十叺雜十五石の增加を示したがこれは主の出廻り增加と阪地荷調へ模樣の買見送りに依るもので雜穀は小麥九千六百七十七叺雜○三叺大豆四斗入一萬四千五百三十一叺にて大豆は三千八百叺の增加である

延米格差變更

仁川穀物協會に於ける延取引標準米の格差は從來三等四十錢であつたが本月一日より三等米二十錢の格上げとなり三四等六十錢の格差とする事に決した

玄入筋の眼先觀

前途は高い米ではあらうが此の年末から來春の一月にかけて目先安い所がありはせないかと思はれるのは今後の正米事情である尤も本年は二百餘萬石の減收豫想の年であるから例へ出廻りの最盛期に入つても各集散市場に米山を築くかは疑問である十一月以降今日迄で移出された玄白米は仁川丈でも三十萬叺以上に達し目下阪地では鮮米の荷○へ模樣であるし又た本月から阪神地方へ押しかけるのが毎年の例であるから今後或期間は其の影響を見込んで置かねばならぬ現に阪地の現物筋が買氣を挽めて居るのも其れを見越して居るからで今後地方出廻り增加せば自然集散地の荷嵩となり延いては市價を壓迫する事にもならうと某玄入筋は云つて居る

米界餘聞

今日からは愈々師走に入つた▲氣樂なお正月を迎へると否とは此の一ヶ月の勝負で破れるのだから市塲はいつもにない緊張味が漲つた▲發會如何と眼を光らして居る折柄、泪つた取つたの發話共にギャッと生聲を上げたのが三十四圓丁度と中限より三十五丁の上鞘であつた▲採算時代に入つた相場としては寧ろ常然と云はねばならぬ▲然し先物の上鞘は奇妙に皮肉に來るもので四節三十三圓九十錢ヤロウ八十四錢ツケロと馬鹿に買方の氣がいいので大阪が範箍に安いのかと思ふたら二節三十九圓十二錢から三節〇九錢とたつた三文安を早耳して京城筋の響物がコズムと云へば毎年此の十一月は市中の在米がドッサリ殖へるのであるが今年は殖へるかどうか其の成行如何に依つて年末の一相場は免かれなからう

各店の俵合せ

當限賣方	買方
金益一九〇〇	丸○　一八〇〇

［京城正米相場表（中限・先限・大豆・粟等）— 細字にて判讀困難］

京城正米　穀の廻著は漸く出廻り始めたるが出盛期と年末關係等にて精米一般に見送り氣構にて手合ひ捗々しからず茲相變らず安値には手放し來らざるも氣配は軟調の傾きにて三等合格三十五圓十錢四等廿十四圓七十錢地摺玄米殼良都三十三圓神力三十二圓五十錢唱へなるも中には格安出來のものあらしく限先一般の軟弱を傳へられて居る

仁川正米　丸キ四等三十四圓九十錢地摺玄米三十三圓二十錢一等白米四十圓粗神力種地廻り物十錢七厘沿線物十錢四厘南市四等三十四圓二十錢背北四等三十三圓五十錢神力石坂三等三十六圓七十錢大豆龍山物二十圓長湍十九圓八十錢白川十九圓六十錢見當にて玄米は二三十錢高なるも手持筋賣急かす閑散である

釜山正米　現物殼良都三十六圓六十錢神力三十五圓八十錢大豆十九圓九十錢一月中限三十五圓三十錢より三十八錢一月末限三十五圓二十八錢出來高三萬石

大邱正米　現物殼良都三十六圓十錢神力三十五圓一番一月中限三十四圓七十五錢より四十七錢一月末限三十四圓八十五錢より九十錢▲二番一月中限三十四圓六十七錢▲三番一月末限三十四圓六十五錢より七十五錢より七十四圓八十二錢▲四番十二月末限三十四圓九十錢一月中限三十四圓八十錢より九十二錢出來高二萬五千石

江景正米　一日前場一月米限三十六圓十錢

鎭南浦正米　一月中限三十四圓八十五錢一月末限三十四圓九十五錢出來高六千五百石

［東京・大阪・神戸・下關・桑名 期米相場表、大阪三品相場表（前場・後場 各節・各限）— 細字にて判讀困難］

津の國屋小染 【二十四】 小金井蘆洲

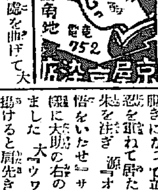
篠原大助は罪證を殘けて大いに惚れてゐる娘が世話に成して居ると云ふやうな話を聞いて、それが誣氣と他の縁に關つて居るのだ、布屋の親父の云ふのには、那の身上を二つ山に卸つて三丁目の地所へ普請をして聟になつて貰うとまで乘氣になつて居ると云ふおやアねッか、それが忌々しくつてならねえのだ、年は邁つて居ても此娘を何時かは手に入れやうと思つて居たのだ、オヽ、篠を〳〵何だなアお嬢、アハヽヽ、嫌な處で嬶くなよ、何でも心にあることを云つちまやア那はありやアしない、乘だけれどもさ、好い加減におしよ、五十面を下げて、十七や十八の娘子に岡惚れをしてどうするんだい、それやア私が爲

落つ臭いことを吐しやアがるねえ、承知をして臭れなけりやア他の命を取る、アハヽ、、聲かしやアがる、身の程を知らねえと云ふのは汝えのことだ、何處を押しやアそんな音が出る、コーレ、汝と他とは身分が違はア、他アな今斯うやつて身分をうつちやつて越後の村上くんだりへ來て水茶屋の亭主になつては居るけれどもな、元は由安の祿を食んで面目にさへして居れば將軍家の御前にも出られる立派な格式のものだ、汝えは何だ竹の隨臣諸、汝のやうな男に惡さ騎一武士にして見た處で田舍で佐れたのぢやア家四郎貞宗も泣くだらう、斬れるものなら斬つて見ろ、汝等のやうな青二才に篠原大助が斬られて堪るものか、サア〳〵拔け〳〵、何處から斬る、頭から斬るか尻から斬るか、斬つて赤い血を出す…

アになつたんだから仕方がないと云ふもんの、助平爺イ、俳親父め、滑氣でもして見やアがれ、殺しちまうから、大、謡しだよ、何を云やアがる…サ、オイ、源、退つて臭んねえ、何はしかれ、男られちや困るんだから源、お源

大事ではござるが、其處を曲げて大『曲げるもおつぺしよるもねえこと』よ、默つて臭んねえ、嫁悶りの詫ねえ話をしたんだ、騒られねえかい折角樂しく存んで居たんだ、迷惑だから默つて臭んねえ、源、然らば、斯くまでお願ひ申上ても拙者の申上ることをお聞き濟みなさらんかと『大、不可ねえと云ふに、諄い源』『アヽ、煩うございません、大功は細瑾を顧みずと云ふことがござる、以前は何方のお腰に帶びたと仰しやる家四郎貞宗も當時は拙者の所有でござる、煩らなく刀の柄に手を掛けて其許の一命を頂戴いたす　大『何を、ナ何だと、誰

が出なけりやア錢は取らねえ、他ア此の西瓜庖丁で澤山だ、これで相手になつてやるから來やがれ〳〵と飽まで惡口雜言をして見世の處までよろ〳〵と出て來て、前にあつた西瓜庖丁を取つて斯う向に取直して、大『來やアがれ、』と片肌脫ぎになつて立上つた、此處に堪忍を重ねて居た政次郎も凝亂も氣を注ぎ　源『オ、其儀なりせば斃悟をいたせ』サアーッと拔き打ちに大助の右の肩へ斬込んで參りました　大『ウワーッ……』と一聲揚げると肩先きから乳の下まで、水も溜らず斬り下げられて一言と云はず息は絕えた、口先だけは恐ろしく達者であつたが、根が臆出來ない處へ持つて來て醉つて居たのだから堪りません、他愛もなくドタリ倒れた、皆へて見れば馬鹿な奴で、秋田八幡の境內で胸の所へた壯士三人までも斬つた腕前ではないのは知れて居るのだが、自分こそ身の程知らず、誇らない



染物・京居
電話752

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電話三三四〇番

江戸趣味 蒲燒 川長

靑柳會 川柳會報（京城）

題『電燈』
五燭光便所と湯殿兼務なり　美花鳥
五十燭處は戶棚にしまひ込み　千念
停電を山賊の神のひき合せ　竹の緒
消燈の恐れて二人靜かなり　同
電燈やりつゝ口に消す臭氣　土牢坊
電燈がつけば紳士はなし　銀化坊
若人の戀を語ろうアーク燈　鳥鶴坊
灯の下剎那にさう女の音　蝿九郎
灯『赤』居つて間染の　山田
　　金甘坊
題『赤』
赤い紐の下『岸邊の人集り　竹の緒
別嬪に呼ばれて娘赤い顏　鳥鶴坊
赤ほしの赤い衣に胸せまり　美花鳥
赤切符食堂だけは紳士振り　千念
研究を積けるうち赤くなり　土牢坊
お晩の事を言はれ赤くなり　金甘坊

ライオン當用日記

ライオン當用日記は昨年の大震災の殃禍を蒙り一年だけ休刊せしが大正十四年度は其前年度にも增して一層花々しく盛裝出現し金に絲目をかけざるライオン齒磨本舖獨得の創案に成る本文三百六十餘頁に頗の利いた思附を見せ更に附錄に六號ベタ組二百頁を附けて趣味實用兼備の宛然たる一小百科全書である（一册定價一圓送料十二錢發行所東京驛前丸ビルライオン齒磨廣告部）

將棋新手合 （二）

於釜山本町二丁目 釜山桃友倶樂部
香落△七段早川　陳致（京都）
▲四段岡本　數一（釜山）
同は前號指了迄の局面
▲持駒　岡本氏　ナシ

［將棋盤面圖］

△七二銀▲九六歩△九四歩▲五八金△四二飛▲五七銀△五五歩▲同歩△同銀▲二六飛（ハ）△五三金▲五四歩（ニ）△六四歩△二四歩▲同歩▲五五角△同角▲六六銀△三三角▲五三銀（以下次號）
溝口七木段識評
（ハ）二六飛と開けたるは大に面白し
（ニ）五四歩と攻勢を採りたるは面白し

十一月三日（舊暦十月八日）

▲八白▲暗劍北西▲丙辰▲赤口▲執▲箕宿▲水曜
▲八白▲迂濶に手を出して大損生じ易い日也目標に東が吉
▲九紫▲持て餘した問題も難なく解決する日進む程有利南と北が吉
▲一白▲急には急を入れ進まない思はぬ損をする兆と南と北が吉
▲二黑▲何事も圓滿にはかどるが大利は望まれぬ日乾と東と巽が吉
▲三碧▲位誇り高くて足元の危さを感ずる日なり西と乾と癸が吉
▲四綠▲內輪に行ひ利を進み過ぎは損也做財に注意西と乾と壬が吉
▲五黃▲穩かな日正しいことはどし〳〵と行ひ上首尾乾と東と巽が吉
▲六白▲目上の人の同情を得出世の緒に就く吉日巽と壬と癸が吉
▲七赤▲焦つては事を仕損じる大口取引は見合せ東と壬吉と癸

生活革新と優良品商標

現代は文化生活の革新期で、夥しい新製品が擡頭しました。「何の品が良いのだらうか」と需要家としての皆様がお迷ひになる事もあります。此秋に於て日常生活に缺くべからざる優良商品の商標を記憶することは、生活向上の一路であります。當社は興味ある懸賞方法によつて左の通り商標の答案を募ります。

懸賞

こゝに十六種の商標がありますが商品の名も店の名も書いてありません然し何れも有名な商標ですから平生の廣告なり實物なりで、各商標の品名又は店名を充分御記憶のことゝ思ひます。そこでその方法……………

一、この十六種の商標に就て一から十六迄各品名又は店名を書くこと(但し十六種全部の品名店名を御承知なき方は御承知の分だけを成だけ多く書かれたし)

二、此の廣告を見た新聞名と投票者の住所職業(官吏、學生、會社員商店員、工業者等)と氏名を明記すること。

三、用紙は官製ハガキに限り一人一枚のこと、

四、宛名は「大阪市東區高麗橋四丁目株式會社萬年社懸賞係」とすること。

五、一人にて十六種全部を正解したる方に左記賞品を贈呈す若し全部の正解者なき時は全部に近き數の力を正解者とす。(但し正解者多きときは抽籤にて當籤者を定む)

六、締切 大正十三年十二月三十一日

七、發表 大正十四年二月五日

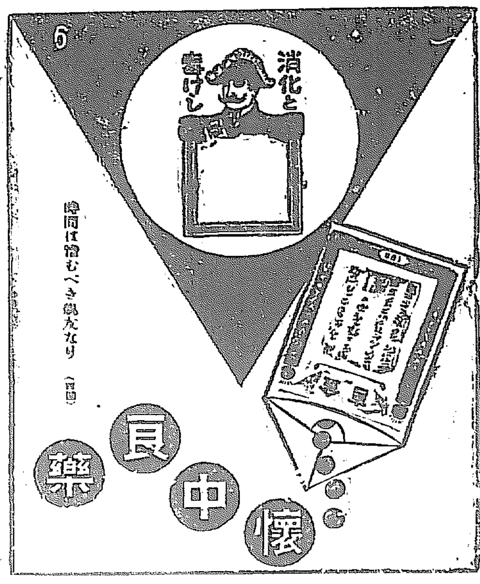
賞金

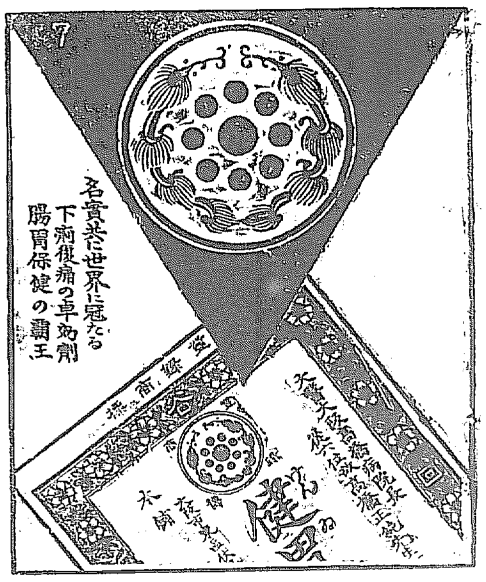
壹等 金五拾圓 壹人
副賞 アングル毛メリヤス 壹組

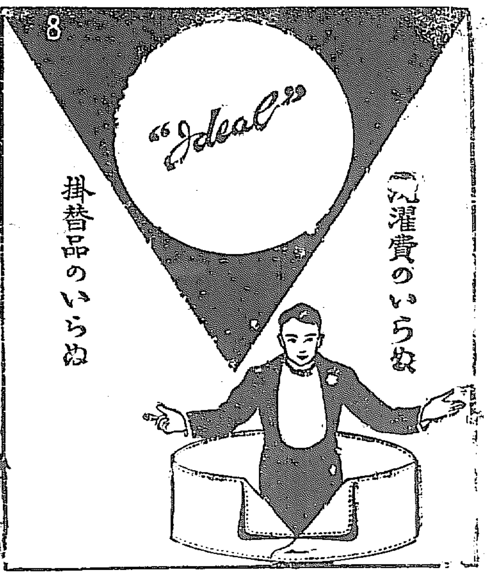
貳等 金參拾圓 參人
副賞 アングル綿メリヤス 壹組

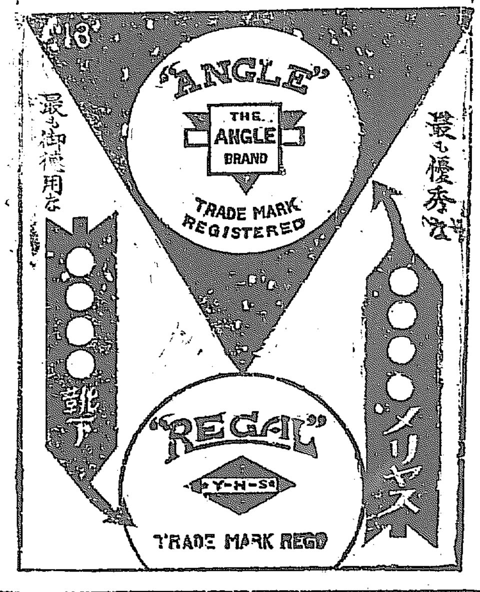
參等 金拾圓 拾人
副賞 リーガル靴下 壹足

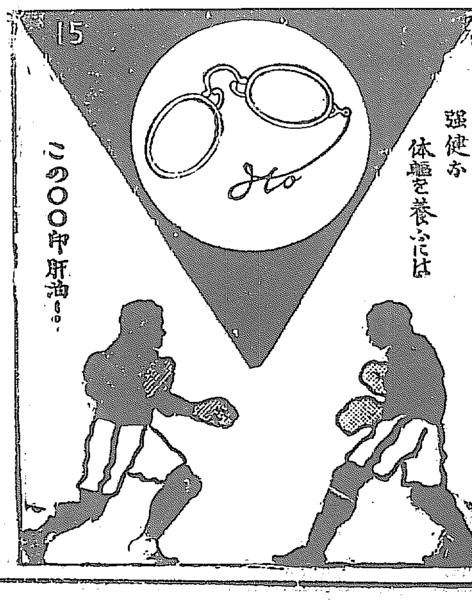
大阪高麗橋四丁目
廣告代理業
株式會社 萬年社











英埃交渉進捗

航空擴張必要 米參謀長斷言

氣象日報 (一日)

…五同時に支那より約一割は内地から供給されたと言つてゐる即ち十二年度迄入超と言ふと支那額三百…に百九十六千反即ち支那品が入つ…ことが出來るのである、而して輸…稅關の際見越輸入として七月末…

で目下工場用綿に依つて綿布の製造をしてゐる會社は朝鮮絹織、栗山染織、朝一染織、大同染織、平安染織の五を有するのみで斯…

…鮮人向綿布に付き、研究してゐるが內地側の支那綿布代用品は從來支那品よりも高價であ…されば…に於ける綿布販路に…ヤンスを與へたものであるから今…

府夜間金庫成績 京城府夜間金庫は二十六日より卅日夜…

第二版

京城日報

京城太平通一丁目 發行所 京城日報社

論說一覽（各新聞より抄錄）

對支外交の先導

北京外交團は二十八日段執政の招待に早速應じて會見を遂げたが之は列國の臨時政府を事實上承認したものと見做すべきで、是やがて列國が支那に正式政府の成立までに、假政府に對し、その時局收拾に當り好意を以て迎ふるの意圖なることを物語るものである。之は日本が指導的地位に立つて[illegible]主要列國の一致を以て段政府の大事業を援助するに當り甚だ好都合と謂はねばならぬ（東朝）

義務教育費問題

義務教育費の本質的意義として財政上出來ることならば、その全額をも國庫において負擔すべき筈のものである。少くとも教員俸給費だけは、これを市町村に負擔せしむべきものではない。

然るに現在の國庫負擔額四千萬圓は教員俸給費一億二千萬圓の三分の一に當るのであつて、これに二千萬圓增額しても、僅に半額に上るに過ぎない。殊に義務教育の改善は普選の近く實現せんとする今日において、最もその緊切なる理由を見るのであつてこれを無碍に排し去つた政府の措置は、われらの遺憾とするところである。憲政會の義務教育費國庫負擔額增加に關する委員會においては、その財源として、酒造稅の引上げ、若くは郵便料金の値上げ、若くは師範教育改善費の削除と文部省の局課廢合による節約案が議せられてゐるといふことであるが、後案は兎に角、酒造稅引上、及び煙草價格値上げの如きは、以ての外の不心得であつて、斷じてこれに反對せねばならぬ（中外商業）

金の輸出解禁

關西銀行大會に於ける濱口藏相の演[illegible]ふ迄もない。然れども、その依つて生ずる損害が微溫的な中間政策によつて生ずる慢性的損害の總高に比較して小である以上は、之を以て起死回生の一路と頼む外はない。吾等は今日の如き狀態を此の儘繼續するに於ては、藏相の想するが如き時期は到底來らないのみならず、久しからずして、保有正貨も蕩減してとりかへしのつかぬ時代の來るべきことを斷言して憚らぬものである（大每）

屑屋の籠 牧汀生

ミレーの名畫（二）

フランソアは、稍長ずるに及びて畑に出でて勞働し、修學し、また見取圖を描いた。森林と田野とは彼を引つけ、雷鳴と大洋とは彼を畏がらせた。彼の見たる唯一の藝術は、古い家庭用聖書中の挿畫であつて、雨降りの日には、家に居て之を模寫した。彼は何にでも畫をかいた。壁にでも、床にでも、さうして彼のナイフ、即ち木の枝にさへも描いた。彼十八歲の頃、或日彌撒（聖餐式）よりの歸り途にて、不圖前方に進み行く一個の老人に邂逅した。それは老いたる農夫の、杖に倚りかかつて、のろくろく歩み行くのであつた。彼は手早く衣嚢より一片の木炭を取出して、其狀形をば、近傍の石壁に見取りしたところが、それが如何にも能く其處を通り行く老人に似て居るので、近所の人々は、大いに之を譽めそやし、父も亦之を見て此の兒に畫才のあるのを認めて非常に喜んだ。父は是れ迄も、ミレーの將來に就て考へて居た。元來父自らが畫家になりたいのであつたが、生計の爲めに農業を營んで居るのであるから、せめては我兒に己が志しを成さしめたいものだと望んだ。さうして當時多くの畫家の住居せるシエルブールに伴れて行つて、更に其の腕をば試みさせることに決した。ミレーも亦、其の前途に多大の希望を抱き、欣然として鄕里を辭した。

ミレーは、シエルブールに遊學中父が死んだので、心ならずも一旦故鄕に招び還され、日々忙はしく田畑に働いて居たが、健氣なる母と祖母とは、千々に心を碎いて、再び彼をシエルブールに學ばしめた。爾來彼は專ら藝術に執着する事を得て、畫業愈々進み、程なく同地にて師匠たる畫の人に不足を感ずるやうになつた。其處の町長と町會とは彼に若干の學資を補助して、首都巴里に遊學するの便宜を與へ、彼は巴里遊學の途に上るに方りて、別れを祖母に告げんとて故鄕に歸つたが、其の折の祖母の歡びは實に譬ふるに物なかつた。祖母は餞別として所持金の全部を彼の懷に捻ぢ込みて與へ、尚ほ之に一卷の祈禱書を添へて、大に彼の前途を祝福した。

彼が巴里に着いたのは、一八三七年一月の或る寒い雪の夜であつた。彼は孤影煢然、一夜を小さな旅舍に過ごした。首都は流石に殷賑で、見るものにつき聞くものにつき、皆驚くばかりであつた。彼は一時途方に暮れた。彼は翌朝早くよりルーブル美術館を探しまはつた。田舍者なる彼は都の人に路を尋ねて笑はれるのを畏れた。さうして長い時間彼方此方とうろついてやつとのことで之を見つけた

新しい出版物

▲全譯王朝文學叢書（第九卷）源氏物語手習十帖の下であつて譯者も斯書に造詣深い熊々であり裝幀も頗る優美なものである元來非賣品で會費配本であるが分冊するとの事である三圓十七錢拂込めば分與する（京都市下長者町通小路西入文獻書院內王朝文學叢書刊行會）

▲鷄卵年中貯藏法（栗田東洲氏著）春季多産の卵を貯へ置き供給過剩價格騰貴の夏及び生産少き秋冬に應用し自己並に社會に利益すべく確實なる貯藏法を研究し一般に公刊したものである（七十錢兵庫縣有馬郡大澤村神付貯藏獎勵會）

▲結核患者と其の周圍の人々へ（米國國民結核協會編）田邊、古谷兩氏の共譯を療養叢書の第三篇として刊行されたもので結核病に關する正確な智識を得るに無二のものである又同病患者に戶外空氣生活の緊切なる事を簡明且具體的に說述した『外氣中の睡眠及靜臥』る册子も田邊一雄氏の譯で刊行された（各册三十錢神奈川縣小田原町新久海岸自然療養社）

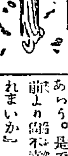
▲廣告年鑑 廣告の利用を科學的に好適ならしめ其効果を顯著ならしむるには參考資料を必要とするが今回萬年社我國最初の本書を刊行したのは確かに時急に應じたものである四六版三百餘頁のもの其內容は極めて豐富なもので廣告利用者新聞經營者等の爲めに必備書である（一圓五十錢大阪萬年社）

▲食用蛙養殖法（吉浦治太郎氏著）近時食糧問題喧傳せらるゝ際食用蛙の研究は時宜に適したものである著者は數年研究養殖上良好なる成績を收め目下農家の副業として飼養すべき經濟上の研究を續けてゐる本書は今日迄の經過と飼養上の實際を詳述し食用蛙養殖上の好資料と共に事業者に取つて好指針である（六十錢東京市外大森町戶谷二九三八同會出版部）

▲成吉思汗は源義經也（小谷部全一郎氏著）義經は衣川にて自刄した者だと學者は定論を下して居るが著者は長時日其の眞疑を究むべく史蹟上の研鑽は勿論遺跡を探ねて衣川より蝦夷を經て遠く滿洲西伯利亞蒙古に入り實地を討究して竟に義經は衣川に自刄せず蝦夷より韃靼に渡り源家の白旗高く威を八荒に振ひつゝ遂に亞細亞大陸を席卷し更に歐羅に侵入した成吉思汗こそ源義經であると說破し此の隱れた英雄の事績を顯揚した近來の快著である（二圓八十錢東京神田區神保町富山房）

▲日本口語法（鶴田常吉氏著）本書は尋常小學國語讀本を資材としたもので口語は事實上現代文であるから國民として必須なものであるが然し現狀を見ると遺憾な點があるので其の研究の結果を刊行されたものである（一圓二十錢東京牛込區矢來町四南郊社）

▲實用和洋料理（村井政善氏著）料理書の數は澤山があるが新時代の研究者にとりては物足りない感があるので本書は今日迄見ることの出來なかつた大切なものを清いたものである近來臺所の經濟食物の改善或は榮養問題の高唱されるへ際最も機宜に適したものである（一圓五十錢東京小石川區戶崎町四六博文館）



隊商 旅物語（30） 昇太郎

取切られた手（十）

嬉しさに胸一杯になつて私は命を救つて呉れた禮を厚くのべました。ファレッテの話では、知事は此の事件を今一度調べるのを好まなかつたとの事でした。然し遂に知事は自分が不公平な者と思はせたくない爲に、若しフロレンスの歷史の中に同じやうな場合があるなら私の刑罰もその時のものに從つて與からうと同意したのださうです。そこでファレッテと父は幾夜の別なく古い記物を讀みとほして、最後に私のと丁度同じ場合を見出しました。そこには次のやうに認めてあつたのです。『彼の左手を切斷し、家財を沒收し、永久に町より追放すべし。』それで私の罰もそれに倣つて科せらるので、私はやがて來るあの苦痛な時の覺悟を決めて置かなければならないのでした。私はその恐ろしい時の事を公衆の面前に引出されて左手を肉切臺の上に乘せ、自身の血が噴水のやうに迸り出て私に降り注いだあの時の光景をまざまざと貴方達の前に描き出すことは到底出來ません。

ファレッテは私を家に連れ歸つて傷の全快するまで留め、又親切にも旅費をさへ整へて與れました。と言ふのは私の財産は非常な骨折りで作りあげたものなのですが全部裁判所に沒收されたからです。私はやがてフロレンスからシシリイに行き、最初の船でコンスタンチノープルへ渡りました。私の唯一つの頼みは友達に預けて置いた金より外にありません。同時に私は又その友達の家に同居させて呉れるやう願ひました。所が驚いたことに此人は。どうして自分の家に住まないのかと申しますその譯を尋ねれば、或る外國人が私の名で家を買ひ、近隣の人々に出來るなく私の歸ることを言ひ觸らした何處かへ行つたとの事でした。…けました。私の知人達は心よく迎へて呉れました。そのうち一人の老商人が私の爲め家を買つた人の殘して置いたと言ふ手紙を渡しました。

それには次のやうに書いてありました。『ツアロイコスよ。お前が片手失つた不自由を感じないやう二つの手がお前の爲め絕間なく働く準備をして待つてゐる。此の家と家の中の總てはお前の物であり又此の町でも富者の中に數へられる程の金が年々お前に送られるであらう。是で出來ることならばお前より偉い不幸な一人を許してはくれまいか』

私は一體誰だらうと考へました。すると商人は佛蘭西の人らしい様子で赤いマントを被つてゐたと申しました。彼の見知らぬ人が僅少しく氣高い心を失つてゐないのを知つた私は、もう恨みも忘れて自分の心を慰めました。何もかも此上なく嬉しい、以前よりずつと美しい商品の一杯ある小間物店さへ付いてゐました。

伊太利作曲家 プウチニ氏死去

【ブラッセル二十九日發】有名なる伊太利の作曲家ヂアコモプウチニ氏は當地滯在中病死した、プウチニ氏は有名なる『マダムバッタフライ』の作曲家で一八五八年十二月廿三日伊太利タカニケンルウカに生れミランの音樂學校を卒業し一八八四年處女作ルヴイイリを公にして以來其後續々名曲を作り名聲をあげたのであるがマダムバッタフライは日露戰爭後に公にしたものである

普通文官養成講義

本會講義は中央大學教授講師の實地執筆に係り文は平易明瞭、本講義錄一年の學習にて文官試驗令に準據し斯の種講義錄中の最高權威！小學校卒業の學力あれば何等師なしに小學卒業の學力にて容易に判任文官受驗資格は得べし一ケ年卒業、直ちに受驗し得。

內容見本無代進呈 每月五日新學期開講 東京神田駿河臺下 獨學協會出版部

小中學生運動叢書出づ!!

スポーツは其入門の當初より正しき知識を養ふ事が必要です。本叢書は各編凡ゆる運動に亙りそれぞれその權威者が若い芽生えを導く爲めに其尊い研究を親切に解り易く記述したものです。殊に若いスポーツマンの好伴侶であるのみならず專門家にとつても權威ある參考書です。御必讀を望みます。

東京日々新聞運動記者 近藤彌一氏著

第一編 野球

三六版美裝寫眞數葉入 定價八十錢 送料十一錢

著者が全國のチームを巡回コーチして體得した野球心理から見た戰術とも云ふべきものに海外專門家の經驗や把握を各項目每に加へて面白く平易に說いたものです。いしくやも野球競技に志す者にとつて此深い基礎的な知識を得る事は非常な强みと云ふべきでしやう。

東京市下谷區茅町二ノ二四 振替東京三九四三八番 東京刊行社

健文社の新刊

岡田實麿・金井牛三郎共編 英和辭典 フォネチックサインと發音假名付 モダン 中學生女學生の理想的新辭典 定價壹圓五十錢 送料四錢

滋林生之助著 英文構成法 定價壹圓參拾錢 送料六錢

金井牛三郎著 共通誤譯 英作文の話 定價壹圓五拾錢 送料六錢

永野末治著 代數學 受驗攻究法と問題特撰集 定價壹圓 送料四錢

永野末治著 幾何學 受驗攻究法と問題特撰集 定價壹圓貳拾錢 送料六錢

荻野錦太郎編 常用漢字二千字文 附常用漢字辭書 學生諸氏、一般人士の座右寶典として必備せられよ 定價六拾錢 送料四錢

目錄進呈 發行所 東京神田表神保町一 健文社 振東京一八六四番

最新刊

內海既吉著 市場組織論 四、二〇
村松梢風著 本朝畫人傳 二、六〇
中瀨古六郎 世界化學史 六、三〇
片山賴半著 天下三分論 二、三〇
尾高武治著 新と其裁判 七、八二
愛知敬一著 理論物理學 六、三〇
岡倉由三郎 かうな物語 一、二六
長谷川哲夫 天象と地象 二、六二
大森藤吉著 印度の不安 一、五七
內藤多仲著 耐震構造論 四、二〇
斯道學會論 個性と教育 一、五七
鴫田・吉岡 肥料學講話 三、六七
長谷川滿志 司法官物語 二、一〇
出口臨著 神の思ひ 一、六八
星野・大內 人口の原理 二、六二
神戶伊三郎 鑛物實驗室 三、六〇

京城 大阪屋號

除權判決

京城府旭町一丁目一番地 申立人 光武新

一、額面金參百九拾壹圓ノ小切手一通 但大正十三年三月十八日附

右證券ニ付大正十三年…月二十一日公示催告ヲ爲シタルモ…右證券ヲ無効ト宣言ス

大正十三年十一月二十八日 京城地方法院

男女 筆生 自宅ニテ出來ル筆耕 不問學歷 收入多シ 詳細規則無代進呈 地方副業好適 大阪天王寺驛前 三友社

模範 全乳 李王職御用 東亞牧場（電話二番）

滿天下人氣沸騰！註文殺到！賞讚の聲天下に滿つ！

キング創刊 新年號

いよいよ十二月五日發賣

キング！キング！素敵な人氣！偉い評判

此の歡呼！此の賞讚！

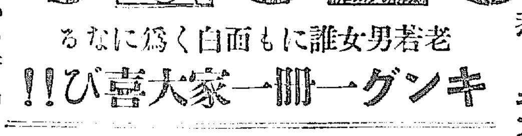
▲各方面名士大家よりの續々の賞讚！
▲全滿數萬讀者より感謝！感謝！
▲全國七千書店より賞讃！激勵！

天下に漲る『キング』の人氣！轟き亘る歡呼賞讚の聲！

刮目して待て！ 發賣の日、十二月五日！

『キング』發行の報一度傳はるや人氣忽ち『キング』に集る！ あゝ『キング』！『キング』！

到る所『キング』の噂 美擧だ！壯圖だ！奮へ！ 悉くこれ『キング』の評判！



老若男女誰にも面白く爲になる キング一冊一家大喜び!!

▣本誌發行の動機 犧牲的大壯擧…利益を度外視し、犧牲を顧みず三年の永き間に苦心慘憺、只平常の感謝に感激し、國家の爲めに寄與せんとの微衷に外ならず、今日に至る迄の血涙的苦心は何如しても涙の種、實物を見て之を察せよ

▣現代各方面代表的名士擧つて贊助…本誌の此の國家的大壯擧に對して現代各方面を代表する七十四名士擧つて贊助、激勵援助！曰く『美擧だ！』『國家社會の爲めだ』『大にやれ！世の爲だ』誠に感激の極みである。

▣雜誌界に類例なき最新最善の編輯…老若男女の別なく誰が讀んでも面白く誰が讀んでも爲になる、飛び放れて立派な萬人向きのものを目ざして…大決心、三ケ年間研究に研究を重ねて漸く完成、前代未聞雜誌界に比類なき最新式の編輯法

▣記錄破り日本一の大部數發行…その發行部數に至つては是れ亦驚くべき大部數、現日本一の發行部數を有する雜誌の數倍、創刊號に於て斯く大部數を發行するは世界稀有の大快擧、日本文化の誇り！世道人心の爲、社會國家の爲と思へばこそ！

◎三ケ年苦心の結晶

内容の一斑

體裁內容共に絕對無比！試に店頭一瞥を給へ悉皆逸品揃ひ

素敵！素敵！表紙と口繪

紙、日本畫壇の巨星吉川英靜先生の…扱ひ口繪、共に天下一品――加ふるに原色版あり、寫眞あり、凡て二十八頁――莫大の費用を投じ苦心蒐集せるもの…みまつたく飛びつく程美しい、他に得難き逸品そろひ！

天下無敵一粒選りの內容

は莫大な賞をかけて天下に募り、百餘の雜誌から三…吟味精選し苦心を重ねて集めた名篇傑作……一流の大家に依賴し…名篇ぞろひ。

堪らぬ程面白い爲になる

や講談、誰にも爲になる…な論文、爲になる知識、記事、成功美談、立志…關談、奇談珍談、…文、漫畫――その悉くが一流の大家の心血を注げるもの…老若男女誰にも面白くて爲になる。これこそ趣味と知識の一大寶庫である。

大奮發の四大附錄

（一）趣味實益新案番附六十種（二）人々よ醒めよ！祈れ！歌へ（3）名士愛誦金言名句修養訓（4）新案東京名所廻り競爭双六（藝界未曾有の大懸賞！萬人必讀、國家の爲めの一大評判！）

誰にも出來る 賞品莫大

五千名當選 創刊特別大懸賞

金側腕卷時計（五名）美術置時計（二名）上等萬年筆（二百名）シャープ鉛筆（千名）以下莫大！

此の外尚いろいろの募集あり（詳細創刊號）

ビックリする程安い

素敵な表紙 優麗口繪二十八頁 本文一句一行も嚴選 痛快、有益、全玉！ 堂々三百數十頁！ 而も破天荒の四大附錄つき

定價僅五十錢

發行所 東京本鄉 大日本雄辯會講談社

◎本社發行七大雜誌◎ 講談俱樂部 少年俱樂部 現代 少女俱樂部 婦人俱樂部 雄辯 面白俱樂部

恐らく賣切れの恐れあり今直ぐ最寄の書店へ

「豫約御注文を乞ふ。――買ひ損ねて悔を殘すなかれ！」

大阪コール 二圓二圓（一日）
東京コール（一日）

上院よりも下院の改革が急務だ

醜怪極る彼等が上院改革を高唱するとは實に笑止千萬

―某政客の時局談―

【東京支局特電】市塵を遠く避けた郊外なれども訪客常に絶えざる某政客を其の自邸に訪れ時局問題に就て意見を叩けば大要左の如く語る

支那の臨城總統が我北京公使館に避難したと云ふのかそれは事實だらう常に我國を親しく感謝されて居つたから……今度孫文氏が神戸に立寄り二流所の政治家連と意見の交換を行つたところで彼れが何の役に立つたものかネー我國も孫氏とは多年の關知だが今回の如き二流所と會見して喜ぶやうぢや前途多難 なる支那の政界を收拾して行かんとするには少し心細いではないか、第五十議會も近くなつた貴族院の改革問題か……勿論我國は其改革の必要を認めては居るけれど先づ衆議院より貴族院改革を斷行しないのか現在の衆議院議員が自己の醜怪なる行爲を反省せず議論を勝手にして上下兩院の改革を高唱するに至つては實に笑止千萬である斷に顧みずして云ふ資格の無い連中だ何となれば本年五月行はれた總選擧に於て當選議員一人の費用は少くとも 四五萬圓 の多額に達し平均當選者一人に對する運動費は四五萬の多きに上つて居る之れを英國の選擧に對するに有權者一人に對する選擧費用部に於ては僅に二十錢乃至二十八錢の割である之れ等は我選擧界に於る買收等の不正手段が行はるゝ證査ではないか此の如き狀態では普選を口にする資格も無いではないか我黨は直に選擧の腐敗を一掃せんとするには先づ衆議院を解散して更に民意に問ふの必要あるを認めざるを得ない、事は小なるが如きも國民保健の問題の如きは國家重大なる問題だが昨年度豫算中僅に二百萬圓足らず 保健費目 を削減したことは堪へない之等は一文惜しみの百失ひである諺に曰く「一文惜みの百失ひ」とは味はふべき言ではないか

臨時議院建築局技師 福島 操
敍高等官二等 專賣局技師 高林 [illegible]
敍高等官二等 新潟縣技師 松浦國四郎
愛知縣技師 勝又祖治郎
任內務省技師（二等）各通 農商務省畜産試驗場技師
任農商務省技師（二等） 中川 庄司
農事試驗所技師 宮地 鐵治
任農商務省技師（二等） 內務省技師 大津 道雄
同 犬飼 哲太郎
農商務省技師 清水 省吾
敍高等官二等（各通） 大阪府技師 鵜飼 菊治
任農商務省技師（二等） 燃料研究所技師 吉村 萬治
兼任製鐵所理事（二等） 製鐵技師 林 金四郎
任製鐵所技師（二等） 林業試驗所技師 三村 鐘三郎
任特許局技師（二等） 特許局技師 平野 [illegible]
敍高等官二等（各通） 農商務省技師 野間 [illegible]
右の內特許局次長に任命されたる田中鐵二郎氏と勅任に昇進した農商務省技師間宮 [illegible] 雄の兩氏は依願免本官となるものである

同志の結束を堅うし憲政の爲め發奮を期す

憲政會關東大會に於ける宣言

【東京電報】憲政會關東大會は別項の如く一日上野精養軒に於いて開かれたが左の如き宣言と決議を可決した

宣言

現內閣成立以來普通選擧の即行綱紀肅正、兩政整理の三大政綱を天下に宣し專心其實行に努力しつゝあり然も多年の積弊直ちに更始一新を期し難きも閣員諸公と三派黨員と日夜極力苦心し此の大綱實現に努力せるは滿天下識者の承認する所只惜しむらくは災害の悲境に處し徹底的緊縮を計るの結果其政策を批議する者なきに非ずと雖も積極政策の實現の爲め節約を計るにあるは論を俟たず此窮境に立ち治水港灣、鐵道、道路の如く產業振興に資すべき事業は遂行を期し農村振興產業の發展外交の刷新教育の改善等苦心名狀すべからざるものあり幸ひ三派協調結束堅きが爲め全國同志の諒承を得るに於て遺憾なきを信ず同志の結束を堅うし憲政の爲一段の發奮努力を期せんとす敢へて宣す

決議

吾人は極力現政府を支持し我黨の聲明せる主義政策を實現せんことを期す

關東大會

出席者二千餘名

憲政會

【東京電報】興黨の中堅たる憲政會は一日午後一時を以て上野精養軒に關東大會を開き加藤總裁若槻、濱口、安達、仙石、武富等閣僚以下總務幹事を始め黨員總て二千餘名參集し幹事長横山勝太郎我黨內閣の光輝ある實現を祝福して開會の挨拶をなし大津淳一郎氏を座長に推し議事に入り淺賀長兵衛氏宣言決議を朗讀し滿場一致を以て可決し次いで加藤總裁は滿場歡呼裡に起れるが如

財政の基礎を堅め

國民の福利增進を圖らん

加藤憲政會總裁演說

【東京電報】一日の上野精養軒に於ける憲政會關東大會席上加藤總裁の演說概要左の如し

內閣組織以來綱紀の肅正普通選擧の斷行、財政行政の整理緊縮の三政綱を擧げ過去半歲にして大體これが綸廓を完成するを得たり官紀の振肅は我黨從來の主張にて漸く實現さるゝに至れるも今後更に實現に努力する多年國民の要望せる普選案も實行の期迫り愈々此處に國民政治が確立され憲政有終の美を濟す の道が實現されるであらう國民はこの貴重なる權利行使に遺憾なきを期すべきである兩政整理緊縮は餘す處なく斷行されつゝありて財政の基礎を強固にし列國と伍して遺憾なきを期し且國民の福利を增進せんとす支那時局に對しては夙に統一和平安定に努め露國との交渉に就ても國家の威信に努め居り內は共に國交の回復に努め國民と農村振興產業發達に努め國民とともに國際場裡に雄飛する日本の基礎確立を期す

農商務省

異動發表

【東京電報】農商務省異動の一部は既報の如くであるが尚左の如く發令された

特許局事務官 田中鐵二郎
任特許局次長（二等） 農商務事務官 村山小次郎
任特許局事務官（二等） 農商務省參事官 立石 信郎
任東京鑛山監督局長（二等） 農務局長兼畜産局長 長瀧 欽司
依願免本官 水産局長 村上 隆吉
依願免本官 特許監督局技師 直木 倫吉
兼任大藏省技師（二等） 臨時國民醫所事務官 佐藤 哲郎
任臨時議院建築局理事（二等） 專賣局參事 須山 榮
任專賣局理事（二等）

中央政友大會

盛況を極む

【津市電報】近畿北陸聯合政友會中央大會は三十日午前十一時津市三重縣會議事堂に於て開催高橋總裁以下幹部所屬代議士地方黨員等二千餘名出席竹原揆一氏の開會の挨拶ありて岡崎總務を座長に推し議事に入り吉津代議士の朗讀した宣言及決議を異議なく可決し高橋總裁は滿場の拍手に迎へられて演說をなし本部特派員小久保總務、臨代表山本（第）井上兩總務並に岩崎幹事長の演說あり斯くて萬歲三唱裡に大會を閉ぢ午後一時より更に大懇親會を開き午後は更に臨席に政黨演說會を開き一萬二千餘名の聽衆を擁し頗る盛況を呈した尙午後五時よりは大懇親會に於て官民合同の歡迎會あり會衆三百五十餘名未曾有の盛會であった

決議

一、國體觀念の作興及び國民思想の健實を期す
一、選擧法改正に關する納稅資格撤廢及び貴族院制度の改革を期す
一、行政財政の整理を斷行し冗費節約事務簡捷、能率增進の達成を期す
一、產業立國政策殊に農村振興政策の確立を期す
一、教育の普及及び改善殊に義務教育費國庫負擔額の增加を期す
一、交通、運輸機關の普及整備を期す

日露交渉

妥協案を作成し一週日後に再開

【東京電報】日露交渉は利權問題の協議中に付き十一月二十日來停頓の狀態に陷つてゐたが外務陸軍海軍農商務各關係當局は最後の妥協案を攻究中で成案が出來れば芳澤公使に訓令されるのであるが未だ一週間を要すると見られてゐる

民主黨は國際法廷案の實現に努めん

【華盛頓二十九日發電】米國上院外交委員會中首席民主黨代表たるスワンソン氏は議會開會を期し『米國前大統領ハーデング氏及現國務長官ヒューズ氏の國際法廷案は現大統領クーリッヂ氏及ヒューズ氏が

旅順工大存置か

豫算を縮小するか或は舊の如く學堂として

【東京電報】行政整理の爲め廢止に決定した旅順工科大學の存置運動は今や進行中であるが內閣側の意嚮は極めて固く目下は悲觀的であるが結局豫算を縮小して存置するか或は舊の如く工科學堂として存置するかに決定すると觀測されてゐる

豐臺に奉軍集中

觀兵式を行ふ

【北京一日發電】津浦線及京漢線の道路を利用し奉天軍は約四萬の兵を續々豐臺に輸送し同方面は奉天軍の根據となるであらう張軍隊を集中し終れば張作霖氏は觀兵式を行ふべく電鐵輸送の爲京津間旅客は非常な迷惑を感じつゝあると

法務局は

二課制となる

法務局は大正九年に法務課を分離して民事刑事の二課とし是に監獄課を加へて三課制であつたが今回の行政整理に依り民刑兩課を再び合併して法務課とし監獄課は其の名稱を行刑課と改め結局法務行刑の二課制となる筈 而して法務課長には現刑事課長水野重功氏が座り行刑課長は現在と同じく土居寛申氏が其の儘動かず現民事課長宮本元氏は還元と同時に判事として法院に戻り事務官定員二名減少に依り宮本氏の外に更に花村美樹氏が是も法院判事として舞ひ戻ると云はれて居る法務局としては二課制に縮小の結果高等官四人の定員が此の如く二名減員となると同時に判任官は五名を減少する筈であると

英國の對露回答

【倫敦三十日發電】英國政府は露國に對する回答を閣議に附議し其承認を得た後三日以內に發送する

日露戰爭を勃發せしめた張本人はカイゼル

ば獨逸外務省が發行した外交文書の新刊中にカイゼルが日露戰爭を勃發せしめやうと凡ゆる努力をイゼルは非常にもどかしがつた事明かであると報じた即ちカイゼルは露國皇帝に帝政の威信を提携 ものもある而してカイゼルは此戰に就き英國の干渉を阻止すべく日本は必ず此の戰に出んと與書して [illegible] 事は獨逸の喜ぶべき事件にて之に依り獨逸の政治的地位は鞏固となり露獨は平和の天使を裝ふであらう [illegible]

地方讀者の福音……

本紙朝刊の二版制

―二日附より實行―

本紙は地方讀者のため多大の犠牲を拂ひ二日附朝刊から第一版及び第二版（市內版）を發行し地方讀者には第一版を發送する事になりました、是によつて地方讀者は從來よりも九時間乃至十二時間速く本紙を手に入れられる事となりそれだけ報道の敏速を期し得る事となりました、是は半島の言論界に一新紀元を劃する試みであると同時にこの試みによつて地方讀者の受けられる利益は決して少くなからうと信じます、この機に際して一層の御愛讀を願つて置きます

京城日報社

勤儉貯蓄に就て【七】

三矢 松宮

さういふやうな狀態でありますから、日本としては今日非常な覺悟を以て、お互に能く働いて先づ生產をしなければならぬ、さうして無駄な事を省いて金を餘さなければならぬといふ事が急務なのであります。之を本當にやらなければ日本は段々に惡くなる。戰爭中に世界の一等國の仲間入をしたけれども、その實力たるや誠に微弱なものである、そこに持つて來て昨年の大地震で、日本の損害は何十億かわからぬ、少くとも私共は百億ぐらゐになるのではないかと思ふ。さういふ大打擊を蒙つたといふ事の爲めに、外國の信用がまたズッと落ちた、外國の信用は兎も角として先刻來申上げるやうな狀態でありますから、これはお互が餘程奮發しなければ日本の國力といふものは立つて行かないのであります。それで昨年の御詔書にも御承知の通りに『國力の振興は皆國民の精神に待つ』といふ御言葉があるのであります。その御言葉からして此度の『國力振興運動』といふ文字が出たのでありますが餘程國民全體が確かりしなければいけない。何處の國でも百姓達は田舍に居つて勤儉貯蓄をして居るといふ事もありますけれども都會の人は都に居つて派手な生活をして都會に苦勞をしないで樂をして居るといふやうな事もあるのでありますけれども、どうも日本ではそんな事を言つて、田舍の人だけが眞面目にやつて居れば宜い都會の人は花だからといふやうなことをやつた日には迚もいかん。私は昨年の震災が東京、橫濱に來たといふ事は、これはどうしても東京、橫濱が率先して斯ういふ勤儉力行の風を作つてさうして田舍にまで及ぼさなければならぬといふ事を示されたものではないか、斯ういふ風にも考へるのであります。人に依りますと、勤儉ナンといふ事は都會の人に必要ナンだ、田舍の人には是以上働けと言つたら斃れるばかりである、是以上勤儉しろと云つたら死ぬばかりであるといふやうな事をいふ人もあります、けれどもこれは間違つて居る。この『勤』といふのは勿論働く事でありますけれども、今日の言葉でいふと能率增進で、働く上にも無駄のないやうに働かなければならぬ、これは田舍の人も都會の人も皆同樣である。それから『儉』といふ事は、これは都會の人は勿論儉約をしなければならぬけれども、田舍の人も隨分浪費をして居る、酒の如きは都會の人も飲むけれども田舍の人の飲み方はひどい、私は最後にその事を一言して皆樣の御參考に供したいと思ふのでありますが、今日儉約の餘地が無いナンといふのは間違ひだと思ふ。第一酒といふ物は必要品であるか必要品でないか、これは人に依つて違ふだらうと思ふ。私は禁酒運動にも賛成して居りますけれども、禁酒をやらなければならぬとも思はない、少くとも私は節酒は必要だと思ふ。皆樣の中にも酒を召上がる方もあるだらうと思ひますが、日本の人の酒の飲み方といふものは實にひどいものである、近頃は大酒家が少くなつたと言ひながら、酒の消費量といふものは年々增して行く。大正元年には約四百五十萬石の酒を消費したのであります、この消費といふのは日本で出來た酒の中、外國に出した物を除き、又外國の酒の日本に這入つたものを加へて計算したのであります。

國境警備打合

三矢警務局長翰長を訪問す

【東京支局特電】三矢警務局長は一日午後二時半內閣に江木書記官長を訪問し國境方面の警備問題に關し行政整理に伴ふ官制改正の件に就き打合せ同三時半退出した尙局長は四日頃歸任の途に就く筈

放送無電見學

總督と總監

二十九日總督府に於る放送無線電話の實驗は既報の如く總督以下の好成績を示し總監、局長は三十日午前十一時總督府に至りラジオの實地を見學したが更に直轄の實驗狀況を見て午後一時解散した

支那內閣々員の就任者僅かに四名

唐紹儀氏が外交總長に就任せざれば顏氏か王氏を任命

【東京電報】支那內閣閣員は既に任命されたが今日迄に就任した者は僅かに四名である殊に唐紹儀氏の外交總長は執政府の前途に悲觀的なる有樣を見越して上海を出ず就任せざる決心であると傳へられる、若し唐紹儀氏が就任しない場合は顏惠慶氏か王正廷氏が任命される模樣である

木浦長興間電話線

全南木浦方面と長興海南地方との電話通話は從來光州を經由して同所の中繼を經ることゝなつてゐる爲め通話輻輳して時に長時間待合せを要する場合あり關係地方有志より之が救濟方を陳情してゐたが遞信局では當分新線架設の見込なき以て在來線の切換整理により通信の疏通を圖ることゝし一部回線の延長により木浦長興間直通線三構成實施したが成績極めて良好であると

張氏孫氏と融和を圖る

【北京三十日發電】張作霖氏の幕僚は孫文氏着京の上は種々孫氏と諒解を遂げ一方民黨系の感情の疎隔を融和し隔意なき意見の交換にありと云ふので今回の張作霖氏の態度は思想上大いに進歩したものと云はれてゐる

路面工事着手

京城府土木課では總工費三千圓で南米倉町一丁目より西大門通の道路幅員六間延長三百間の路面工事に此程着手したが來る十五日竣工する由

專賣局の行政整理

蛾原と昌城の派出所を廢止

專賣局に於ける行政整理は高等官技師三名事務官四名合せて七名と高等官に昇進して罷むる者十名並に判任官三十六名で此の內判任官の分は一旦罷免し高等官に昇進せざる者である是に於ける派出所の廢止は蛾原及び平北昌城の二箇所で尙咸北古茂山と平北楚山、義州の三派出所は從來專賣局官吏が駐在されて居た處であるが今回の整理と同時に駐在を廢し [illegible] 職務を依任される筈である

雪の開城（六）

一度は寺內總督を覗つた男

それより男を廢して郊外道に轢れた警道に自動車を進め、朝鮮唯一の開城少年刑務所を訪ふ。目下入獄者四百有餘名と云ふが內部を觀ると全て學校で今日は祭日と日曜とが鉢合せの日だけに、何れも作業を休み獄中で溫厚しく讀書をして居る。

◇

其の中でも近く出獄すると云ふ少年囚を見ると流石に几帳面に內地語を使ふ樣になると云ふが、內地語も極めて流暢である。應長の話によると大概入獄三ケ月で一般の成績は日本でも遙に上位にあり、出獄者も殆ど眞人間になるとの事だが、斯う云はれて見ると一行中口先きで無いのが一寸淋しい（？）小林君等は此獄に從つて修業する手合じやないか……とはどうやら尤もらしい話だ。

◇

更に作業狀態を見ると立派な久留米絣や洋服等が出來て居る少年にしては實に立派な腕前だ。矢張り惡智惠を善に向けたら、それにも相當の成績が擧がると云つて居たが、然し此理であるかも知れない。中には父兄から今一、二年置いて貰ひたいと賴んで來る者もあるさうだが、斯うなると、全で刑務所志願だが、實に世の中も色々なものだ。

◇

此處から再び山手の方に向つて今度は米人の經營になると云ふ私都高等普通學校（總督府補助）に行く。流石に外人經營だけに設備は全部スチームを通じて居る。これは一寸開城では珍しい。

◇ ◇

そして此處の學校長は例の名高い尹致昊氏であるが、氏は既に人も知る如く、今の東亞日報社長宋鎭禹氏等一派と共に寺內總督暗殺を計つた豪膽な男で、當時氏は此の學校長を兼ねて居た、一方キリスト青年會の總務を兼て居た、其關係で實は其一派に繼込まれたとも云はれて居るが、それは何うでもいゝとして、これが爲め明治四十五年氏は獄に投ぜられ同時に男爵をもぎとられた男だ。

◇

然し乍ら氏は大正八年の獨立騷擾の際は不逞の一派が再び氏を擔ぎ上げんとした時、一言の下に之れを撥ねつけたと云ふ痛快な男で、今日では一般から非常に敬意されて居る。斯うした男だけにそれとなく我々も注意して見たが流石は名高い男だけ、物事の原動力をなす素質のあることは充分知り得ると共に、其言語動作等も實に立派なものだ。

◇

それから此の學校の附屬織物工場をも見たが、常に外人が物を經營する一方には必ず斯うした生産が伴つて居るのは實に感心の外はない、此の工場の說明を例の外人がやる。ユー・スピーク、イングリッシュと來る。

◇ ◇

其處で我々は思ふ。一體英語は勿論我々に必要ではあるが日本帝國內にあつて態々英語でなければ說明が出來ぬとは實に不便ではないか。外人が日本に來て事業をやるに日本語を知らず、日本に居る日本人が態々英語を知らねばならぬ必要があるか何ふか……日本に居るときは何でもかでも頭から日本語でやつつけるのが寧ろ日本帝國の國威ではあるまいか。それだけ不便な日本語であるなれば日本語の改正が必要だ……と云ふ議な革命心も起る。此の點になると佛國領事のガロア氏等は感心なもので其日本語は實に流暢なものだ

◇ ◇

然し乍ら此處ことを思ふ一般前途の如く外人が一方に必らず生產を持つと云ふことは返すがくも感心な事で、此の工場等も實に立派なものだ。これで學校の經營等は充分捻出し得るであらうと云ふが、日本人としても考慮すべき事ではあるまいか。（總監に陪隨して高須賀生）

公會私會

◇學組豫算編成協議 京城學校組合會議員は一日午後七時より南米倉町京城俱樂部に於て茶話會を開き同組合十四年度豫算編成を調查委員の調查の結果報告並豫算編成善後策に就き協議した

人事消息

▲藪田拓殖事務局長 二日午前十時京城驛發列車にて大邱に向ふ
▲伊藤利三郎氏（朝鐵常務）忠北線全北線視察のため五日出發
▲大原胤夫氏（朝鮮銀行本店營業部長）五日頃著任の筈
▲永井啓氏（第一銀行下關支店長）事務引繼の爲め入城中の處三四日頃歸任
▲鈴木軍司令官 朝鮮軍司令官鈴木大將は二日午前十時龍山發列車にて南鮮方面の大田、大邱、馬山、鎭海等諸部隊初度巡視の爲め出張十六日歸任の筈
▲赤井軍參謀長 鴨綠江國境防備視察のため田路參謀を從へ安東へ出張三十日夜歸任した

黃金館の『戰爭』

館に於ける早川雪洲青木鶴子夫妻主演に係る原名『ラ・バタイユ』（戰爭）八卷は封切以來觀劇的好評を博しトラの際限が一致して觀衆を魅了してゐるが同映畫は來る五日より [illegible] キネマと契約成り盛大に [illegible]

映寫幕

カルメン（大正館）一日からの特別大興行に上映 [illegible]

島の哀れ（喜樂館）一日より連續大活劇『荒原の秘密』時代劇『辻斬の達人』七卷と共に三大映畫封切『島の哀れ』六卷は山本嘉 [illegible] 列車が南市場に到着 [illegible] 乘車したる安東縣六百名水道地 [illegible]

公債 時に高價買入地方に御照會次第返信 京城明治町郵便局筋向 竹下金融部 電話本局二一〇四番

毛皮 なめし並に仕立 鳥獸剝製標本調製 鳥類毛皮買入 京城本町二丁目 電話二〇六五番

琵琶 教授 筑前琵琶 洋樂器附屬品 一式 京城府三丁目二九 本多旭映堂 電話京城一二三〇一

賣地 住宅向好適地八十坪 御希望の方は 姓名在社

貸家 岡崎町停留所附近 新建住宅六疊四疊二 外に溫突あり日當り良好 階下 電話本局一八一番

募集 女生徒若干名 京城本町四ノ六 實業女子美髮學會

招聘 行政整理による退官者招聘 京城本町二ノ六 七 [illegible]

外交 員募集ス 希望者ハ京城府 [illegible]

店員 二十歲位の者 志願者 [illegible]

黑燒 元祖 一切黑燒所 ウハ蛇 小松商會 京城太平通一ノ一六八

貸金 不動產に在て金融した 利子 [illegible]

募集 店員二十歲前後 [illegible]

京日案內 五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢 [illegible]

小切手紛失廣告 振出人金門煥、振出日大正拾参年拾壹月貳拾八日、支拂銀行 [illegible] 京城 [illegible]

シーメンスモーター 積算電力計 配電盤スイッチ 福田式油入スイッチ 森式硝子引外燈 櫻井製メーター ニクローム線電熱器 避雷針照明器具

東京市芝區櫻田本鄕町 內田電氣商會 電話長銀座三七三〇番

▽カタログ進呈△

年賀ゴム印

●年賀狀は習つて今直ぐ間に合ふゴム印に限る種類四十余種あり 目錄無代進呈 大阪市南區 內國橋助本町 植田福助堂

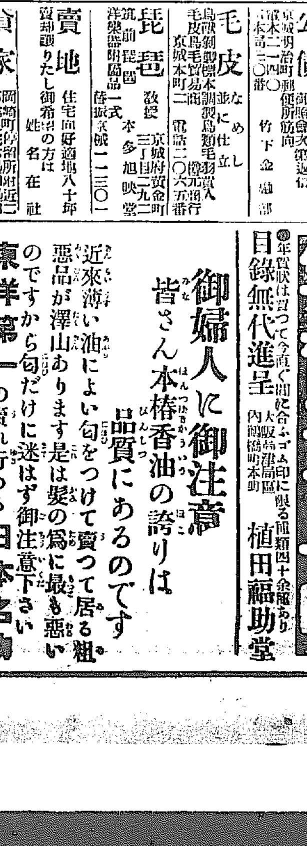
御婦人に御注意 皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい

東洋第一の賣れ行ある本椿香油に限ります 日本名物

九條公爵家其他華族方御常用の栄を蒙れり 椿油なる物澤山あり御買求の際頭上稱のせ二婦人商標に御注意あれ

本舖 大阪西區靭中通一 東京下谷竹町二七 三宅堂



賣藥部外品製造講義

●三ケ月卒業 學費三圓醫學附會員大募集詳細ハガキで申込 東京市牛込區宮八町六 [illegible]

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）

入院隨意 內科 小兒科 中島病院 院主 中島貞信 電話本三七八番

値段ばかり安くても惡いものは御損！ 弊店は 撫順炭 官製煉炭 專門 西小門町 篠崎商會 電話本光二九一二四一〇七番

漁夫の利を得べく

【倫敦三十日發電】モーニングポースト紙の倫敦通信員の報道に依れば…なきも…その通信の一に…露國大使が英國…ローズも此政策を擁護しニコラス露國皇帝の觀察なきに對しカ…の干渉を依頼した例を報じてゐる…と尚右馬中に日英…同時に日英兩國外交の媒介者エツカルドスタイン男の電を引用…と斷言してゐることを述べてゐる

澄宮樣

滿九歳の御誕辰

第四皇子澄宮殿下は十二月二日滿九歳の御誕辰を迎へさせられるが、從來御附職員は官制なく現御養育掛、田内三吉氏御養育掛、御用掛立花寛篤同子爵山尾三郎諸氏は官等俸給令によらず仰せ付けられたもので、高松宮殿下は明年一月三日御成年に達せられるが多分御養育掛長（皇子附職員官制）は澄宮殿下のため新設して新に御養育官長、御養育官を置き、田内現御養育掛長が皇子御養育長に任命されるであらう

皇后陛下

御生母九條幾子の方と久方振りの御對面

御名殘を惜まれて還啓

皇后陛下には一日午前九時離宮御出門還啓九時十五分下加茂神社に御參拜社務所の出迎へを受けさせられ直に神前に參進して手づから玉串を捧げさせられ御祈念の後退下、加茂の長堤を一路上加茂神社に御參拜の上、紫野大徳寺に行啓、方丈に入らせられ少憩の後、開山大燈國師の像を御拜觀され靈閣を御覽あらせられつゝ寺寶を御覽らせられ同寺の寶物を御覽一休和尚の筆蹟だつた眞珠庵に玉歩を運ばせ給ひ二疊の茶室を雅趣深く味はせられた後自動車に召されて[illegible]寺に御成り日淵尼の案内で御殿に休憩あらせられ御生母九條幾子の方と久方振りの御對面あり御名殘を惜ませられつゝ午後三時四十分同寺發還宮に還啓あらせられた

發動機船坐礁

釜山牧の島水産試驗場の報告に接し三十日午前十二時過ぎ發動機船（約六噸）が坐礁し船體破損したと牧の島派出所から係官臨檢したが同船は濟州から二十八日夕鯖魚を積載し釜山に向け航行の途中海上大時化の爲め港内に避難の際坐礁したもので乘組員六名は無事遭難し得たが船内の浸水甚しくシャフトを挫折してゐる

被害は約一千圓以上に達する見込で海上靜かなるを待つて引下しに着手をなすと原因は航路を誤つた爲だと（釜山）

新府廳舍

年内は材料蒐集のみ

新府廳舍建築は工事落札者小寺組で目下頻りに同敷地内に建築事務所工事と敷地の地均しを行つてゐるが愈建築基礎工事の着手は來春の解氷を待ちてかゝる模樣で年内と結氷期中には主として材料蒐集のみを行ふ由

高松宮

有栖川宮家へ御移轉

第三皇子高松宮宣仁親王殿下には獨立して有栖川宮御祭祀を繼がせらるゝ事に御決定遊ばされてゐたが愈明二日午前十時御慣れ遊ばした靑山の皇子御殿を去られて麻布區三年町なる有栖川宮家へ御移轉遊ばされ今後同御殿を高松宮家と稱せられ御永住遊ばされる筈である（東京電報）

復線器發明者

岩本氏退職

自働タブレット受授機や岩本式復線器の發明者である京城局鐵道岩本由獅氏は三十日附退職した

夜間飛行中止

汝矣島飛行場に在る飛行機は一日夜二機共に夜間飛行を行ふ豫定の處都合により中止された

動物學の權威 石川博士

朝鮮の獐を捕りに

一日渡鮮釜山で語る

我國動物學の權威で東大名譽教授石川千代松博士は一日朝の連絡船で釜山上陸脇谷水産試驗場長田中府勝其他の出迎へを受けてホテルに休憩の後獸疫血清製造所を觀察し同夜脇谷氏宅に一泊二日は東萊に赴き午後三時より小學校に於て一場の講演をなし同八時發の列車で京城に向ふ豫定であるがホテルに休憩中往訪の記者に語る『今回の來鮮は朝鮮に於ける獨特の動物研究の爲めのやうに傳へられて居るけれども何しろ日程も短く來る十三日の學士院例會までには是非とも歸京したいと思つて居るから十分に觀察し研究する暇はとても出來まい自分の用向と云ふのは豫て瑞典の博物館長ジリング氏から依頼されて居た朝鮮獐の獐を送つて貰ひたいと云ふことであるから夫の爲色に來た譯で獐は御承知の通り歐羅巴には居ない動物で且つ鹿の一種に屬しまた極めて原始的な動物であり同氏は博物館に保存する必要上雌雄にして朝鮮から標本を送りたいと云つて夏毛のも冬毛のもある子獐を送りたいそれも一對になつた斑ある子獐等を希望して來て居る、朝鮮に於て世界的に研究を要する動物としては自分は未だそこまで調査も研究もして居ないがスナメリー等は珍しいものだと思つて居る、スナメリーは鯨の一種でこれまた凡てが原始的で以前は東京灣や伊勢灣の靜かな處に棲息して居たものが最近スツカリ影を潜めてしまつたらしいが朝鮮獨特の動物ではないのだ鱒や鮎の飼育に就いては何分研究を據つて居るらしいが揚子江方面に棲息する小鱒の飼育については專門家等が夫れ〳〵研究したものだが水質や鮎の棲息する地域に依つて異なるだけで他に於ては變りはない鮎の飼育は極めてデリケートなものである（釜山特電）

藝術的編物の講習

四日から六日間八時から四時迄 本社樓上來青閣で

東京編物研究會の主催（本社後援）で藝術的實用編物講習會を四日から六日間本社樓上來青閣に於て開催することは既報の通り講習時間は毎日午前九時から午後の四時まで但し六日に限り特に午前八時半から開講する、講習は普通科と特別科に分れて居るが普通科だけに出席して研究するも特別の教授により習ひ得るものは何でも一通り編めるやうになる又特別科志望者に限つては普通科が豫習になるのであるから是非兩方に出席して頂きたいとの事だ講習用品は

手糸　普通毛絲太絲二色二オンス

編針　四號又は五號竹製玉付二本針及四本針各一組、鈎針及止針（毛絲針）各一本

である是等はすべて豫め用意を願ひたいのであるが若し持參することが出來なかつた場合は會場で特價提供することになつてゐる

基礎編みに就て

編物研究會梅田主幹語る

東京編物研究會主幹梅田[illegible]郎氏は語る『從來の講習會は基礎編みを好い加減に取扱つて來たが是はすべての編物に應用せねばならぬものであるから本會ではこの基礎編の教授に最も力を注いでゐるこれが從來の講習に餘り類のない特色の第一で第二はいろ〳〵趣向の變つた藝術的の編方が多いといふことである、スエターなどは繼ぎ目や綴目が少しもなく胴も腕もすべて同じ編方であるから非常に體裁がよいチョツキにしても二重編みであるとかポケットの編方が分らぬと云つたやうなハイカラなのが出來る、其他[illegible]法や[illegible]法のやうな從來は到底不可能とされたものも出來るのであるから此の講習によつて受ける利益は決して少くないと信じてゐる』

▲申込所　編物講習會申込所は京城毛糸商組合に加入してゐる左記商店である

本町四高山毛糸店▲同栄田毛糸店▲本町二伊藤商會▲同稲田商店▲同ちよぶや▲明治町二翠屋▲同米谷毛糸店

日本郵船に再び大紛擾

大谷重役に反對して

同交會結束して怠業

日本郵船の紛爭も白仁社長就任後重役改選となつて一段落を告げた如くに思はれたが新重役大谷武田兩氏の重務重役就任問題より又もや同交會に猛烈な反感をかひこゝに再び紛擾の火ぶたは切られ同交會幹部は秘密裡に大阪、神戸其他の内外支店に檄を以て結束し遂げ結果を固めてゐる模樣で今年の紛爭に端しなくも馘首された野田神戸支店長、田上大阪支店長等十一名の復職を要求するもので其理由は大谷重役は馘首十一名を處した關係の一名にて而も辭職した時の責任上辭職したにかゝはらず依然として其職に留まるは斷じて許す可からずと云ふにある來るべき大紛爭を前に該業界近き昨今社内の空氣は頗る嚴重である（東京電報）

本町の歳暮氣分

歳の晩の相

社會（一）

馘首騷ぎに 街は淋しい

大官小官の引越しで忙しい京城驛

歳も師走になつた、本町通りでは慌しい師走に松を飾り裝飾を施して歳の市に大賣出しを始め十五日頃から段々に豪華される官廳、會社、銀行のボーナスを此處に吸收しやうと待ち構へてゐる、が今年は二千餘人の馘首騷ぎに大官小官の大異動で、首は繋がつてゐても何時轉任を命ぜらるゝかも判らないので一先づ落ち付くまでは買物も手控へ何れも懷中の口を開きそうにもない、稍もすれば不景氣に喘ぎながら歳の暮は寒さと飢えの中に漸々に近づいて來る

◇寒い肌を刺す樣な風が吹く京城驛の大門へ向けて往復する牛車馬車が一日凡そ六十台以上往復する上に立つてゐると京城貨物驛から荷車を吹かせてせこけて生色のない馬が山と積んだ荷車を喘ぎながら馭者の鞭に悲鳴を擧げて泥濘の道を軋つて行くこの山積されてゆく荷物が卸かれて三中井の總圍たるウインドウに飾られ、大隣村井の窓たる

◇金色燦のウインドウの上に飾られその日の落しに囁く鍛めの人の往復客を見返らすのである、激しい生活苦と闘ひながらも年收まるに對してはあれも欲しいこれも欲しい今や全市を擧げて歳暮に對しての轉勤が展開されて來る

◇大官の異動と學生の冬期休暇とで大京城の玄關口、京城驛では俄に乘降客が殖え、一日七千餘人の乘降客が出つ入りつしてゐる、平素だと言ふのに歳の瀬の迫るこの頃でも昨年は一日六千四五百人の乘降に過ぎなかつたが本年は七千人から八千人の間を往來し、これ丈でも相當の混雜で驛の旅客係の方に降りる方が済んでからにして『お乘りになつて下さい』と聲を嗄して制止しても

◇心急く旅客達は群衆のやうに改札口から流れて來るそれに最近は總督府大官の異動するもの、赴任する一二名の出發者にも伴つて轉勤者があつて、平素一日の見送り出迎への客が七八百人位だのに出發者一人について二百人位宛増し最近の京城驛は恰も戰場の觀である

◇京城驛ではいま旅客、小手荷物係の爲めに約二百人の驛員が殆ど中の分ちなく京仁間十二往復、京釜間六往復、京元間四往復、京義間五往復の客車二十七往復に乘客八千人、手小荷物二千五百個を取扱つて乘客數八千、小手荷物數二千五百個を捌げてゐる既に師走月の旅の商人の往復が增加して居り、官吏の往來も少からぬ出迎ひ見送りの混雜は客車毎に非常な混雜で常に[illegible]

◇では客車貨車を府縮して少しく緩和に努めてゐるが、現在京城に勉強してゐる地方出身の學生が約二千人あるが二十日過ぎになると之等が皆故鄕へ歸り同時に其の頃から內地人で歸鄕して故鄕で越年しやうとする客も殖え、歲晩十日間の列車の混雜と言ふものは實に名狀し難いほどである

◇一方大貨物驛の方では愈々正月の必要品が到着してゐるが今年は物の間に石炭輸送者が輸入してゐなかつたので需要期に入つてから不足品がない有樣で内地炭は仁川から京滿無煙炭は安東から續々入荷し多きは石炭のみで一日二十五輛七百五十噸からの石炭の移入を見て居り、少が積下ろしに從事する人夫之が通りに寄る馬車屋の懐合ひは非常に了くほく〳〵顏である

本町署の生字引

鈴木老警部 勇退する

多年本町署の高等係主任として內外共に評判よく警察界の名物男と知られて居た老警部鈴木銀藏氏は

觀世相＝未來は大臣の豫定

未來は大臣の豫定…しみてゐる學生さん二人…歩の間だ……抑へて奴を放さない…歡聲に引くスツトンヤン〳〵で前はせて今は[illegible]歡目たら歡聲を上げて[illegible]

哀れな女へ同情金

新報、京城府衞生課施設で奮起し上海から遥々な女中尾トチに對して各方面から[illegible]が自ら本人は感謝の淚に暮れて居るが一日當人の身代りになつて大塚[illegible]

放蕩中學生二人

身分不相應の金使ひで

卅日夜驛で捕はる

三十日午後十時京城驛發釜山行列車で旅行しやうとする二人の中學生風の少年を張込み中の本町署刑事が取押さへ直に本署に拘留した、學生は熊本縣八代中學校四年生の大塚某（一七）及び同本行雄（一七）で先月突然學生服の儘家を飛び出し釜山に渡り宿屋に泊り込んで夜は芝居活動等に入り浸り身分不相應の遊びを爲すので宿屋の者も不審がり内々其筋に密告した譯であつた最近兩人は釜山から京城に來て同驛旅館に泊込み藝者など遊びをして居た所から八代警察署からの手配に依り同夜一泊して旅行しやうとする所を本町署の手に捕へられたものである尚ほ八代學校では兩人の不行跡を聞き既に退學處分に附したが兩人の所持品中には神野岩三郎氏作の小説類が澤山あり多分夫等で感化したものではないかと

二千米突の上空から

海軍機墜落大破

菊岡中尉は命危篤

一日午前十一時霞ヶ浦航空隊水上機隊第十一期學生菊岡中尉は一三式機を操縱し編隊飛行中二千米突の上空にて發動機に故障を生じ墜落機は大破し菊岡中尉は重傷を負ひ生命危篤である（土浦電報）

受驗生徒講習會

本社後援

京城府内中學校入學試驗に應ずる受驗生徒の爲め京城府教育會主催本社後援で今回京城太平通り某普通學校に於て中學校受驗準備講習會を開催し之が講師として普通學校教師の二名を依囑し十二月五日より向ふ四ヶ月間毎日午後四時半から六時半まで授業することになつた入會料二圓會費一ヶ月一圓五十錢で受驗の最難關である國語算術を教授することになつたと

名物　りんごカステラ　大田驛前　大田　中田堂

本社特約漫畫

僞學生フットボールの卷（完）

愈よ二日限り

評の劇に土曜日曜の如き逆に入場を謝絶する有樣で映畫の壯大なると岩藤氏の快説とオーケストラ…日限りとなり絶讃に日延べをきめとになつたから未だ御覽せぬ方は本紙愛讀者優待券を御利用下さい

信子の主演にかゝる…岡大活劇である此他尾上松之助『鍋島猫騷動』六卷正宮活劇『女房崇拜』六卷等

列車中で頓死

二十九日午後十時二十分京城驛發天行列車五…を起し頓死したので直に…に取下ろし警官に引渡した

快傑 ダントン

市川幡谷　阪東妻三郎

東亞キネマ等持院超特作大時代劇 復讐の日 全六卷

映畫劇 新生の彼方へ（全五卷）

獨逸ヴエルネル特作名畫　エミルヤンニング氏主演 『嵐の孤兒』後篇　地上最大藝術映畫悲戀大爭鬪史劇

二日ヨリ公開 名畫揃超特別大興行

中央館

暖爐用・炊事用・風呂用・温室用

代理店　鈴木商店京城支店石炭部

咸興炭

價格…低廉　配達…一屯ニ付金十四圓五十錢　煤煙…ナク　火持…ヨク　煙突掃除…年二回　斤量…正確　配達…迅速　取扱…親切

多少ニ拘ラズ御用命乞フ

京城府内一手販賣所　京城府林町一九〇番　西川商店　電話本局二四一〇番　振替京城一六四七番

謹告

我毎日申報江原道支局は時勢の進運に鑑み多大の犧牲を拂つて今回本支局各位に印刷の便を充すため和洋製本及各種印刷を營む最新式機械を購入し技術の熟練なる職工を聘入し鮮明なる印刷を低廉に迅速に何卒御注文の多少に拘らず御用命の程御願ひします

毎日申報社江原道支局印刷部　電話一七〇番　振替口座京城一三三二番

肥料會社

捕雀用極上等精製 カスミ網

高サ六尺二間ニ付 三圓四十錢　高サ六尺二間ニ付 五圓五十錢

前金に限り送料負擔代金引換送料式拾八錢

捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも取れます一時に數羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

設網的道具　朝鮮京城永樂町　吉備商會　電話本局三三四番　振替京城二〇八六番

雲を破る (10)

山田松琴 作　清水三重三 畫

威壓 (三)

直は始終苦々した顔を見せ乍ら
『喜久野が藝妓にならうとは、僕は僕にも知らなかつた。僕が入院して暫時すると、突然お母様が病院へ來らして、喜久野は斯々だつて仰しやつたから、それで初めて知つたのだ』
『その時の事は私も知つてゝよ』
妙子は引取るやうに云つて『お兄様が御病氣で入院なすつた事を何所で聞いて來のですか、執事の松川が聞いて歸つて、そしてお母様に斯々だつて申上げたのよ。お母様は直ぐにお父様にお話をなすつて、それから種々の御相談ができたのですよ』
『お父様は丁度あゝ云ふ機會を待つて居らしつたのだらう』
『待つて居らつしつた譯でも無いんでせうけど、丁度好い機會だからつて、あんな風に計らつておしまひなすつたのよ』
『俺の事は無い、喜久野も僕もすつかり騙されたのだ。僕は實に馬鹿だつたと思ふ』
『お兄様も何ですけど、私は、喜久野様が可愛想だと思ひますわ』
『然うだ。喜久野が可愛想だ。あれは僕の爲めに藝妓にまでなつて僕の生命を救はうとした。それが仇になつて、夫婦親子三人が別々に引き裂かれてしまふ動機になつた』
『私は、詳しい事はあとで聽いたんですけど、お兄様が病院に居らしつた間に、お母様が喜久野さんにお會ひなすつて、義理と理窟で退引できないやうに仰しやつて、嫌々藝妓の事を承諾させておしまひなすつたんださうですよ。そしてあの證書……今後は絶體に關係が無いつて云ふあの證書ね。あれをお書かしなすつたのださうですよ。その時、喜久野さんは、どんな辛い事でも、どんな苦しい事でも、それは決して厭はないから、どうぞ、親と云ふ點だけは、ゆるして下さいつて、泣いて拜んで居らしつたそうですよ。だけどお母様が義理詰めにして、説きつけておしまひなすつたつて聞きましたわ』
『喜久野の方は然うしてあんな證書まで書かして、その證書をもつて僕を離しておしまひなすつたのだ。喜久野は貧乏な生活に愛想を盡かして、僕が入院すると間も無く藝妓になつた。藝妓になると間も無く好い旦那がついて、その旦那に落籍されるとか妾になるとか全く僕とは心から離れてしまつて居るやうに仰しやつて、聽く事のできない僕を諭しておしまいなすつたのだ。僕は、一度だけ喜久野に逢はして下さいつて頼んでも、喜久野はもう僕に逢ふ用が無いと云つて居ると仰しやつてとうとう逢はしても貰へなかつた……僕もまた、あの時、お母様の言葉を信じたのが馬鹿だつた。然し喜久野が最初に、僕を入院さす時あんな嘘を云はないで、僕を入院さすのに金が要る。その金をつくる爲めに藝妓になると、一言云つてくれたら、僕にも思案があつたのだ。お母様がどんなに仰しやつても、それを信じるやうな事はしなかつたのだ。喜久野があんな事を云つて呉たもんだから、僕も、つひ、お母様の言葉を信じてしまつたのだ』
『けども、喜久野さんが藝妓になるつて事を、最初にお兄様に云つておしまひなすつたら、お兄様がお承きなさらないだらうと思つて隱して居らしつたんでせう』
『それは然うだらう。僕に心配をかけまいと云ふ心遣ひから、あんな嘘を云つたに違ひ無いだから、僕は喜久野に對して、その事に就て怨みは有つて居ないのだ。ただ、その爲めに斯う云ふ結果になつたのを、甚だ殘念に思つて居るだけだ』
『今では、喜久野さんはどうしていらつしやるでせう』
『喜久野が借りて居た金は、すつかりとお母様が拂つてしまつたつて云ふ事だから、もう藝妓を廢めてしまつたか、それとも、まだそのまゝで居るかも知れない。それからは些とも消息を聽かないんだから、どうしてしまつたか分明らない……若し藝妓を廢めたとしたら、實家へ歸る譯には行かないから、或は、何處かへ雇はれて、自活の途を講じて居るかも知れない何れにしても、子供まで取られてしまつたんだから、必然、淋しく想つてゐるだらう』
『高雄さんまであんなにして、取つてしまはなくてもいゝだらうと思ひますわ』
『子供を置くと、それが機になるからと云ふお父様の考へだ』
『高雄さんも可愛さうでならないわねえ』
兄妹はそれで暫時默つた其所へ小間使が來て、直を、父が呼んで居る事を告げた。

京日文苑 內藤鳴雪選

短歌 題『寒』 尾上柴舟選
俳句 題『冬季雜』 內藤鳴雪選
川柳 題『札』 井上劍花坊選
締切 十一月三十日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雜誌住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他各地會報歡迎

俳句 內藤鳴雪選

題『夏季雜詠』(五)
○ 大田 茂策
斷岸に松一本や夏の月
○ 京城 江風
袖ぬるゝ瀧のしぶきや青嵐
○ 京城 大眠
物干に騒ぐ女や俄雨
○ 羅南 羊髯
今日もまた崩れて登れぬ雲の峯
○ 京城 楓亭
滓のかたまつて咲く淀みかな
○ 龍山 十八公
夕納涼胸白き男かな
○ 仁川 麗峯
夏菊の下葉にせまる旱かな
○ 風天 風零子
月に傾く貞窓幾つや柚の小屋
○ 龍山 靜花
蚊帳に寐て十五夜の月拜みけり
○ 高城 一串
ブクブクと泡立つ水の暑さかな
○ 京城 九品寺
丑滿や草木眠りて時鳥
○ 鎭南浦 花袋
螢狩る子に暇はしき川邊かな
○ 成安 千百
湧き出づる水の響きや夏木立
○ 大邱 貸水
桂にも來て鳴く蟬や酔茶屋
○ 滿州 一笑
炎天や我が門前の肥車
○ 高城 五龍
山清水五臓六腑に注ぎけり

◇梨園居小集 (二三)
冬の雨親殺飛ばす叔仕舞ひ　角丸
閉したる陽雛舍の門や冬木立　鶴仙
霜枯や人見て猛るとやの鷄　荷耳
網引の裸でありし焚火かな　湖外
鼻赤き匠に侍べり玉子酒　梨園

新刊紹介

日記(谷陽子)壽草(雲湖子)第一門(雨月)其他句評、新季題研究、俳信等(二十錢寧天麿浜町一六杉浦方寧天曲水社)▲天籟(十一月)京都で發行する俳誌である。雜詠は碧川畠佛氏轄題吟は麥人、孤堂、白牛、黄綠容堂、木張氏其他、十句選、三句集などを掲げてゐる(二十錢京都上京區小川一條北天籟社本部)▲大正川柳(十一月)川柳哲學斷片(劍花坊)一人一句選集(維想樓選)川柳游與(柳雨)孫錆吟(鶴郎、太郎丸、宵明選)それに劍花坊、維想樓共選の一家吟は當代斯界の好羅針、五十錢東京市外高圓寺一千番地柳樽寺川柳會)▲ツーリスト(第六號)六十錢東京市東京驛內ジャパン、ツーリストビューロー▲支那問題(十一月)五十錢支那北京東城豆腐巷一七支那問題社▲復興(十二月大阪朝日新聞社紀彈號)廿錢大阪市北區梅ヶ枝町一五三復興社▲同愛(十一月)廿錢東京市赤坂區青山北町三ノ六八同愛會本部▲文藝(十二月)二十五錢東京牛込區新小川町二ノ四文藝社▲寒鷄と園藝(十一月)二十錢兵庫武庫郡鳴尾寒鷄園藝社▲土木建築雜誌(十一月)七十錢東京神田區鍋町アーチ第三號シビル社▲佛教俱樂部(十二月)二十錢東京牛込區矢來町一一中央佛教社▲努力(十二月)三十五錢東京京橋區木挽町一ノ一一日本魂社▲滿洲公論(十一月)滔々たる對支不干涉主義(早川巳之利)朝鮮統治を産業第一主義(下岡忠治)更始一新の大連市會(千山萬壑樓主人)其他(五十錢大連市八幡町二ノ二二滿洲公論社)▲人生創造(十一月)二十錢千葉市葵川新宿中野中一三〇六人生創造社

▲枯野(十二月)渡邊(零餘子)死生の外へ(せん女)十月の夜の鬪ひ(細々)雜草を讀む(雉子郎)俳壇月評(祖春)など鬪筆や評論に次いで雜詠(零餘子選)全國俳句界、各地子規忌を掲げ附録として大正十三年俳壇の回顧と題して主要都市名家の投稿を蒐めてゐる當月俳誌中の白眉(五十錢東京市外、淀橋町 柏木九四 枯野發行所)
▲高榮(十一月)柿をたべながら(水巴)高榮句帖(水巴選)有明

▲成北、醸工生殿へ御尋ねの件は官廳も郵便規則第十四條の所謂『特定の人』として取扱はる次第で會社の支店出張所等亦同斷であります(遞信局)▲最近何處町內にでも新築會出來町內の爲め盡しつゝあり當町內にも旭會あるが町內の發展に盡されん事を願ふ(旭町一丁目生)▲京城で一番お上手なお花の(池の坊)先生はどなたでせうか(藻の花)▲二十六日夜壽樂館出口にて婦人用時計入れを拾いましたので事務室に屆けておきました(南大門通野々村)▲齒科醫檢定試驗にはどんな參考書がいゝでせうか又明十四年度の試驗は何月頃執行されますか(菊池生)▲東京女子美髪學校はどこにありますか(娘の親)△東京神田表猿樂町(係)▲本町邊で晝間などが通行人にうるさく附き纏ひ粗製の萬年筆を押賣りして困るが之が取締法はないでせうか(迷惑生)

新年文藝 投稿歡迎

短歌 題『牛』 尾上柴舟先生選
賞 ▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同短冊
俳句 題『初鷄』 內藤鳴雪先生選
▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同短冊
川柳 題『寶』 井上劍花坊先生選
▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同短冊
締切 十二月十日
注意 △一人一題三句以內△用紙は葉書に限る ▲住所姓名明記して『京城日報社新年文藝係』宛のこと

京城日報社

絹織業は

最近鮮人向絹布の需給狀態が漸[illegible]中に於て製産された[illegible]
たがそれは極めて僅少である[illegible]輸つて前年の絹布製産は[illegible]施のため相當活況を呈し[illegible]
くの如き有樣では支那絹布の代用品を鮮內にて製造せんとする[illegible]
つた所、關稅引上後は割安となつて來た爲め鮮人間にもこれを使用する樣になつて來たと言はば
にして何等かの方法を講ずるに非ざれば此事業も[illegible]左の如くである

京城局保管電報 十一月中に於ける郵便局取扱の保管電報通[illegible]

無條件 二錢一厘　月越 二錢二厘　日銀 (廿九日)
翌日拂 一錢九厘より二錢　無條件 一錢八厘より一錢九厘　[illegible] 一錢八厘より一錢九厘

演藝案內

黃金館 帝キネ共營 毎日晝夜
二十六日より超特別大興行
現代劇 淀の草笛 全五卷 里見明、歌川八重子主演 市川猿谷、森靜子入社第一回紀念
時代劇 國護の印籠 全五卷 國際的大名悲戀劇現る 早川雪洲氏主演 佛國地中海艦隊特別出演
問映 戰爭 全八卷 一辯士界の權威岩藤思雪氏口演
一等一圓二等七十錢學生小人半額
從來發行の招待券は本興行に限り御斷申候

喜樂館 京城本町一 松竹蒲田直營
十二月二日より三大映畫封切
▲喜劇 犬の病氣 一卷 ▲實寫 祭の出動 三卷
◎米國パテー社超努級絶對冒險劇 ▲大活劇 ルスローランド主演 荒原の秘密 第一回五卷
◎日活會社京都新派部超特作 悲話 島の哀れ 全六卷 山本嘉一、高木永二、葛木香一主演
◎日活會社京都第二部超特作 時代劇 辻斬の逆襲 全七卷 松之助、吉十郎、延二郎、桜燕、小泉武雄主演

大正館 松竹共營 毎日晝夜
▲ブリアード映畫 正喜活劇 女房崇拜 全六卷 ケンネス・ハーラン氏 コーリンヌ・ムーア孃主演
日活會社京都派尾上松之助超特作 ▲佐賀夜櫻 鍋島猫騷動 全六卷
松竹蒲田新大作 勝見庸太郎、五月信子主演 ▲灼熱のカルメン 全十卷

中央館 キノマ映畫 毎日晝夜
十二月二日封切特別大興行
實寫 東亞キネマ 甲州御嶽の春 全一卷
米國サンヒルム特作品 喜劇 中原の兎 全二卷
映畫劇 東亞キネマ甲陽撮影所作品 新生の彼方へ 六卷
史劇 世界の名優エミールヤンニングス氏主演 快傑ダントン 全八卷
時代活劇 東亞キネマ等持院特作大映畫 復讐の日 全六卷 市川猿之助、坂東妻三郎、泉春子共演

獨演會 外數名應援
拾貳月五日午後五時開演
國境視察御途中出演 右現代雲右衞門
演題
一、社會改善消德集
一、國境の夜鬪
一、佐賀男子の藝血
一、嗚呼木田曹長
一、藤際隼人の奮鬪
一、現代之烈婦
一、肥後の貞女
一、火防宣傳
同胞七十萬是非來り聽け
明治町 浪花館 電本二六〇

軍隊毛布特別處分
極大判二枚掛 一枚タツタ貳圓也
本品は米國軍隊用として帝天軍被服に供出契約をなした本當の純毛にて製造をなし完全無欠目方も四ポンド長さ八十七インチ巾六十二インチある上等品なるも納入數の八分通りを契約實行せしも跡金繰が思ふ樣に廻らぬと云ふので手付流となり內地でも小賣をすれば必ず七八圓以上の品なるも注文外れと現金に替へたい爲め東京日本橋區本石町一丁目の信用ある本位の毛織物問屋[illegible]現在數貳萬枚丈け[illegible]處分をなすと云ふ[illegible]此の不況の[illegible]時期に旅行用[illegible]

何をか代表的洗料と云ふ?

經濟が現代を支配す。社會萬般の產物勢ひ實用的ならざるを得ず。方今石鹸の用廣くして極めて盛んなる、世の必需品たるや論無し。而も時代は文化を目標とす。少くとも文明の世なり。其實用的といふ物豈啻に彼の所謂實用的たるのみにて足らんや。云ふべくんば其處に相當の快美あるを要す。然り、要するなり。必需たるなり。故に之を石鹸に就いて見んか、化學上の純石鹸たるのみにては彼の所謂實用的たるに過ぎず用ふべからず。乞ふ、更に香無き石鹸を想像し能ふや。落寞知るべきのみ。即ち進歩せる現代に於ては單に彼の所謂實用的たるのみにては不可なり。實用の意義亦實に玆に擴大せられざるを得ず。

ミツワ石鹸は温雅なる芳香を有す

然り。温雅なり。温雅と云ふもの僅かに一語に過ぎずと雖も、意味するところは深し。複雜を良く調和し得て初めて爰に至れるなり。而も國民的嗜好を念としたれば更に厭く事無し。即ち國民性は欺き難く、邦人の皮膚毛髮に特殊のものある亦事實たらずんばあらず。

ミツワ石鹸は特殊なる邦人の皮膚毛髮に必適せり

而も必需的日用品として舶來石鹸の世に用ひらるゝ事の多きや、その性として多くは皮膚を荒し易きの難を聞く。ミツワ石鹸に在りては獨り然らず。

ミツワ石鹸の泡沫は極めて細微にして、其作用亦頗る緩和なり

故に他の石鹸とは異にして些の皮膚を荒す無く、其用愈々多きに從つて皮膚の美は益々擧る。これ多年思ひを此處に潜めたる結果にして既に世間周知の事實たり。然り而して石鹸に彼の使ひ心地と云ふもの、その溶解性の如何を以て亦一條件とせん。即ち

ミツワ石鹸の溶解性は適度なり

故に良く水にも溶解して而も半途に溶けくづるゝ憂更に無く、最後の一片に至るも十分に其用を爲す。遂に

ミツワ石鹸は經濟的なり

之をこれ實用的必需品中の粹、又代表的洗料といふ。何の不可か是あらん。敢て云ふ

みつわせつけん
ミツワ石鹸

ミツワ家庭藥　ミツワ椿油　ミツワ規那鐵葡萄酒　ミツワ煉齒磨　肝油ドロップス　御園化粧品

發賣元 東京 ○丸見屋商店
下谷區二長町假營業所
電話特長浪花六二七七番　振替口座東京七一〇番

內外科(入院隨意) 岩田病院 附屬 沃度注射院 長谷川町

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話 長一八〇番 長一八六番 一八五番 一八七番
●釜山支店 佐藤町 電一八四番 六四四番
●元山支店 海岸通 電一〇二番
○仁川出張所 海岸町 電三五一番
●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電二一七〇

○元山代理店 吉田運輸會社
錦江丸 十二月 七日 大阪行
京畿丸 十二月 六日 下關行
忠淸丸 十二月 六日 江原道行
立神丸 十二月 五日 敦賀行
平壤丸 十二月 五日 淸津直行
京城丸 十二月 三日 淸津行
圖南丸 十二月 七日 雄基行
淸津丸 十二月 三日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
芝浦丸 十二月十四日 東京行
新義州丸 十二月 七日 大阪行
咸鏡丸 十二月 四日 大阪行(濟州島經由)
京畿丸 十二月 九日 下關行
ひより丸 十二月 八日 新義州行
羅南丸 十二月 四日 北鮮行
釜山丸 十二月 八日 浦鹽行
平安丸 十二月十七日 上海行
慶城丸 十二月 三日 鬱陵島行
雄基丸 十二月 七日 江原道行
鏡城丸 十二月 三日 濟州島行
統營丸 十二月 四日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
芝浦丸 十二月十三日 東京行
新義州丸 十二月 五日 大阪行
昌原丸 十二月 三日 釜山行
公州丸 十二月 五日 濟州島行
公州丸 十二月 一日 多島海行
全州丸 十二月十一日 仁川行
ひより丸 十二月 九日 新義州行
平安丸 十二月十四日 釜山上海行

○仁川取扱店 堀回漕部
芝浦丸 十二月十一日 東京行
新義州丸 十二月 三日 大阪行
春川丸 十二月 十日 長崎三角鹿兒島行
ひより丸 十二月十二日 新義州行
全州丸 十二月 三日 木浦行
巨濟丸 [illegible] 濟州行
威德丸 十二月 四日 鎭南浦行
會寧丸 十二月 六日 安東大連靑島行
平安丸 十二月 十日 釜山上海行

大阪商船出帆

仁川出帆 (群山木浦經由)
▲大阪行
△神港丸 十二月 三日午後三時出
△金城丸 十二月 三日午後三時出
△廿二號曙丸 十二月 三日午後三時出
△三星丸 十二月 六日午後三時出
△安心丸 十二月 七日午後三時出
▲京濱行
△二朝香丸 十二月 五日午後三時出
△平和丸 十二月 五日午後三時出
△　丸　月　日午後三時出
△　丸　月　日午後三時出

元山出帆
▲城津、淸津、雄基行
咸南丸 十二月十六日午後五時出
▲釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
咸南丸 十二月廿二日午後五時出帆

大連出帆
▲上海、福州、基隆、高雄行
(但し〇印は青島寄港)
〇廿六共同丸 十二月十五日後四時
〇福建丸 十二月廿四日午後四時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行 毎月一回●南米行 一年十回●豪洲行 毎月一回●北米行 毎月二回●孟買行 毎月二回●南洋行 同一回〇印一般御覽△印船客扱船

大阪商船株式會社仁川支店 電二一〇 二二〇
京城國際運送會社支店 電一一七番 一九八番
仁川京城通り開運旅館 電二六一番
事務中丈仁川本町墺田組 電四〇二番
荷捌仁川港町墺田組 電四二一番